

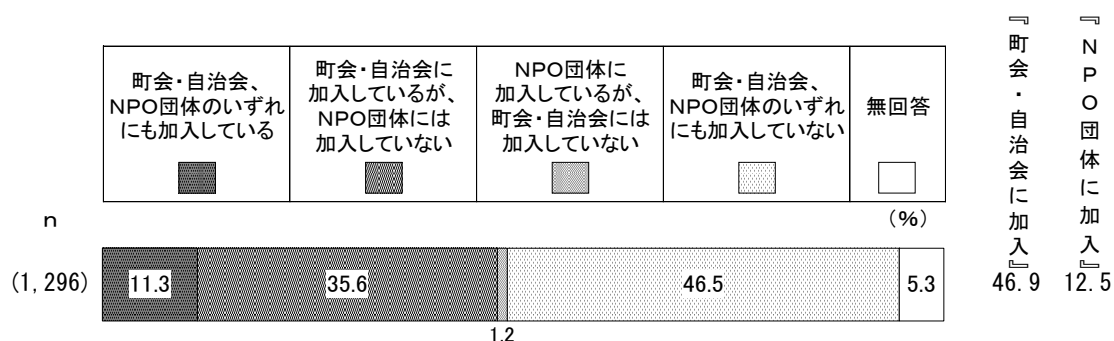
## 7. 地域コミュニティ、区民参加等

### (1) 町会・自治会、NPO団体への加入状況

◇「町会・自治会、NPO団体のいずれにも加入している」が1割を超える

問14 あなたは、現在、町会・自治会やNPO団体に加入していますか。該当するものを1つ選び、番号に○印をつけてください。

図7-1-1

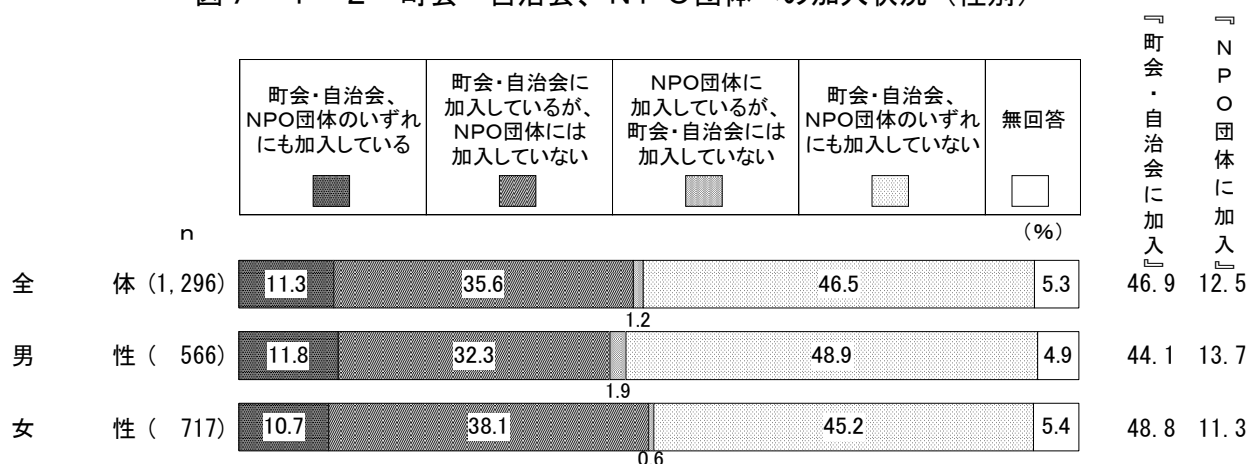


現在、町会・自治会やNPO団体に加入しているか聞いたところ、「町会・自治会、NPO団体のいずれにも加入している」(11.3%)が1割を超えています。「町会・自治会に加入しているが、NPO団体には加入していない」(35.6%)が3割半ばで、「町会・自治会、NPO団体のいずれにも加入していない」(46.5%)が4割半ばとなっています。(図7-1-1)

#### ① 性別

性別でみると、「町会・自治会に加入しているが、NPO団体には加入していない」は女性(38.1%)が男性(32.3%)より5.8ポイント高くなっています。(図7-1-2)

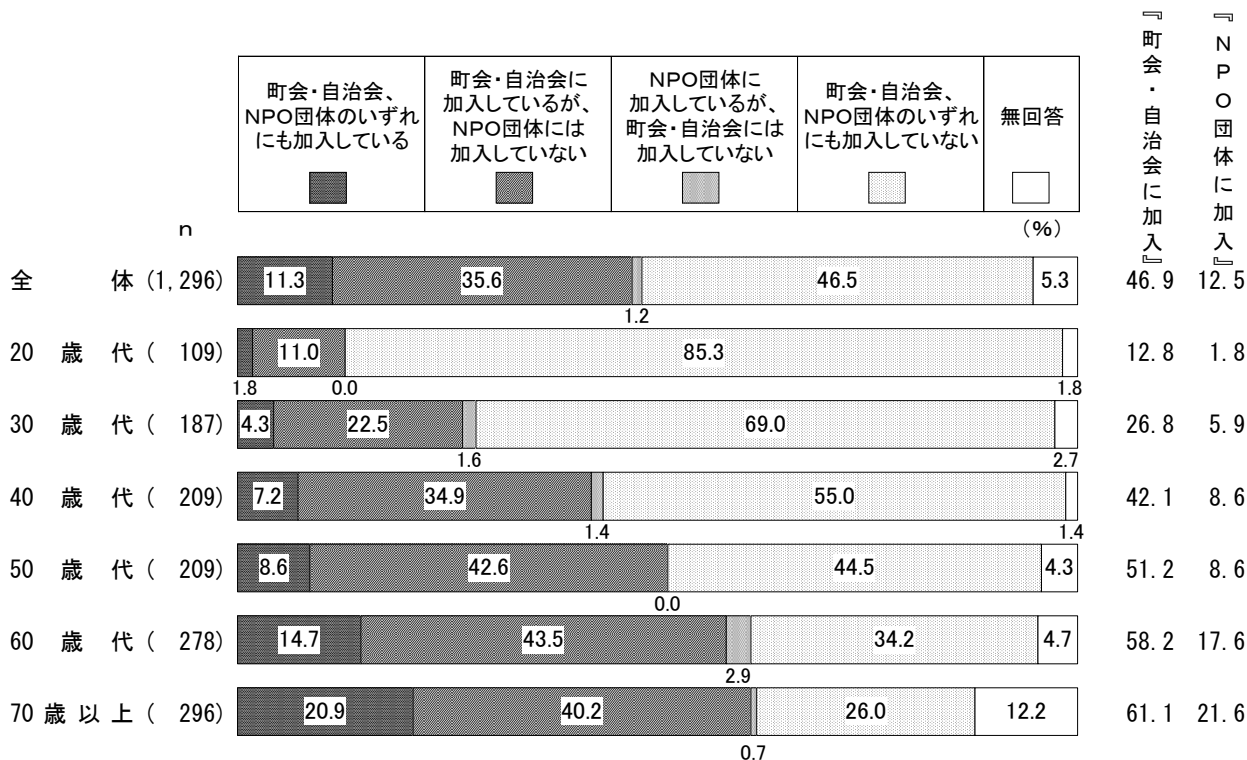
図7-1-2 町会・自治会、NPO団体への加入状況(性別)



## ② 年代別

年代別でみると、「町会・自治会、NPO団体のいずれにも加入している」は高い年代ほど割合が高く、70歳以上（20.9%）で約2割となっている一方、「町会・自治会、NPO団体のいずれにも加入していない」は、若い世代ほど高くなっています。（図7-1-3）

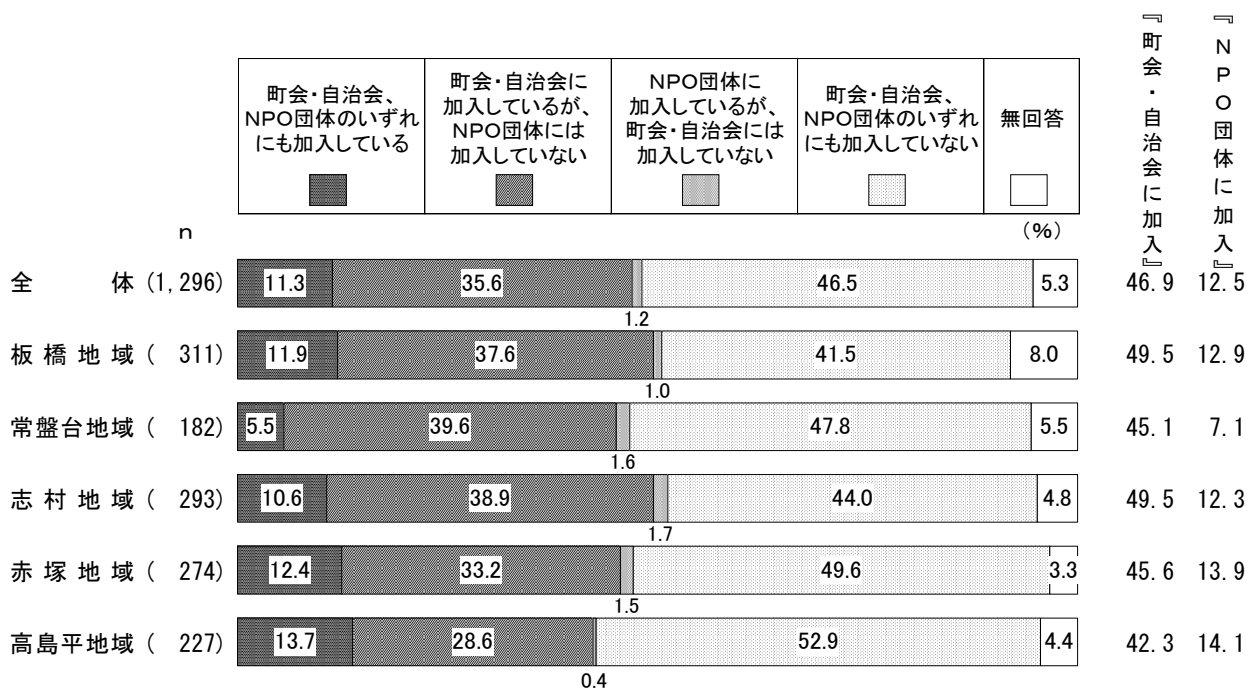
図7-1-3 町会・自治会、NPO団体への加入状況（年代別）



## ③ 地域別

地域別でみると、「町会・自治会、NPO団体のいずれにも加入していない」は高島平地域（52.9%）で5割を超えて高くなっています。（図7-1-4）

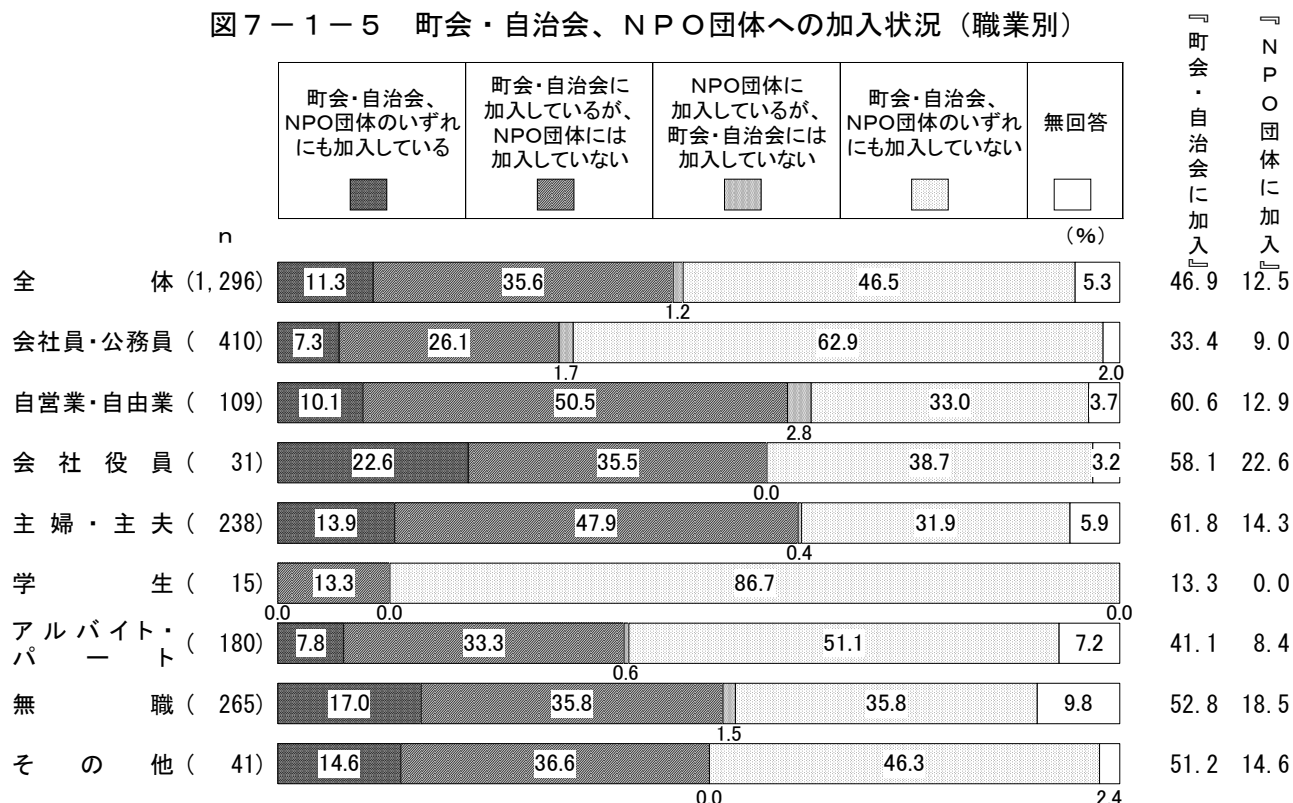
図7-1-4 町会・自治会、NPO団体への加入状況（地域別）



#### ④ 職業別

職業別でみると、「町会・自治会、NPO団体のいずれにも加入している」は会社役員（22.6%）で2割を超えています。「町会・自治会に加入しているが、NPO団体には加入していない」は自営業・自由業（50.5%）で約5割、主婦・主夫（47.9%）で5割近くと高くなっています。「町会・自治会、NPO団体のいずれにも加入していない」は学生（86.7%）で8割半ばと高くなっています。（図7-1-5）

図7-1-5 町会・自治会、NPO団体への加入状況（職業別）

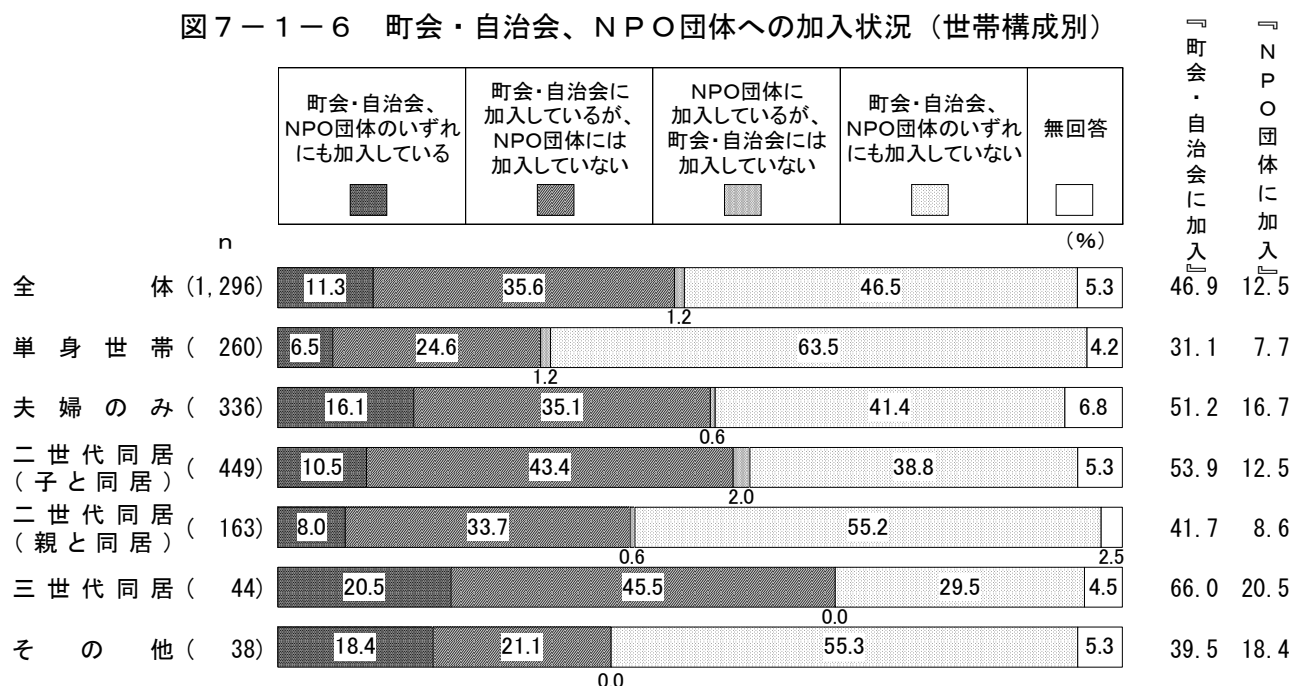


#### ⑤ 世帯構成別

世帯構成別でみると、「町会・自治会、NPO団体のいずれにも加入している」は三世代同居（20.5%）で約2割となっています。「町会・自治会に加入しているが、NPO団体には加入していない」は三世代同居（45.5%）で4割半ばとなっています。「町会・自治会、NPO団体のいずれにも加入していない」は単身世帯（63.5%）で6割を超えて高くなっています。

（図7-1-6）

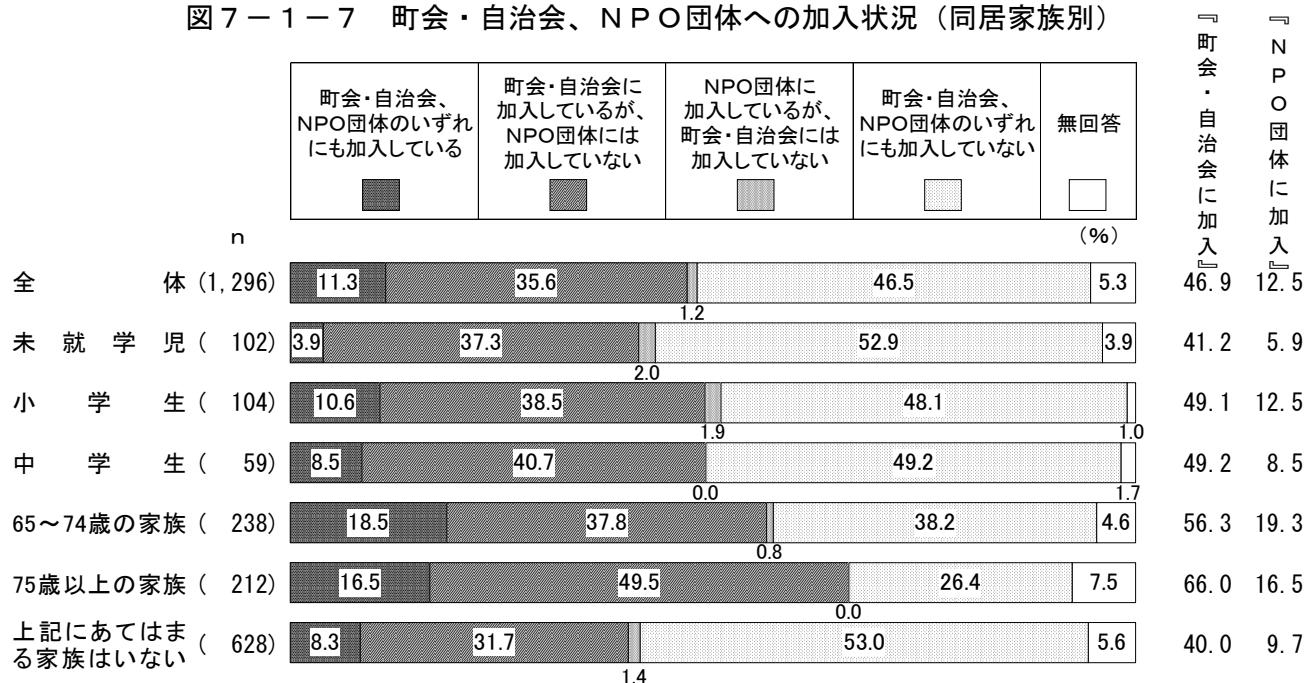
図7-1-6 町会・自治会、NPO団体への加入状況（世帯構成別）



## ⑥ 同居家族別

同居家族別でみると、「町会・自治会に加入しているが、NPO団体には加入していない」は75歳以上の家族と同居している方（49.5%）で約5割と高くなっています。「町会・自治会、NPO団体のいずれにも加入していない」は未就学児と同居している方（52.9%）で5割を超えて高くなっています。（図7-1-7）

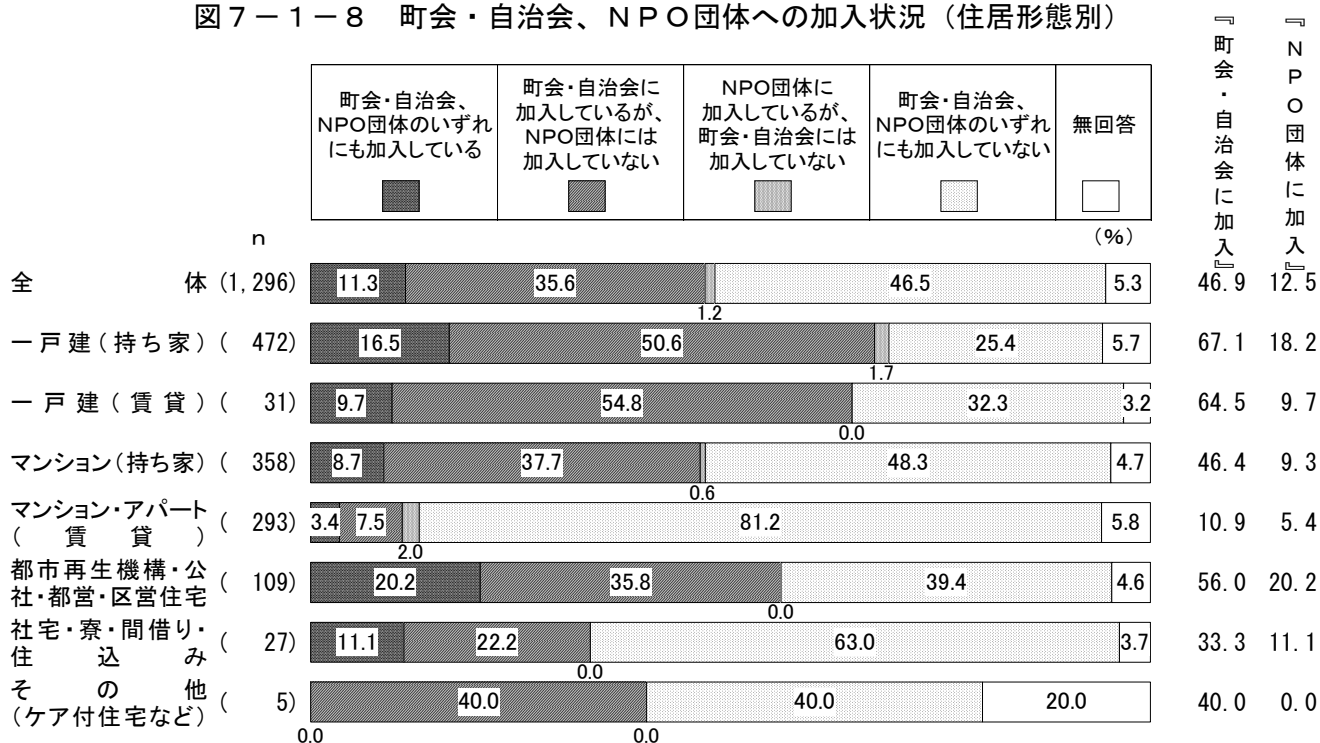
図7-1-7 町会・自治会、NPO団体への加入状況（同居家族別）



## ⑦ 住居形態別

住居形態別でみると、「町会・自治会、NPO団体のいずれにも加入している」は都市再生機構・公社・都営・区営住宅（20.2%）で2割となっています。「町会・自治会に加入しているが、NPO団体には加入していない」は一戸建（賃貸）（54.8%）で5割半ば、一戸建（持ち家）（50.6%）で約5割と高くなっています。「町会・自治会、NPO団体のいずれにも加入していない」はマンション・アパート（賃貸）（81.2%）で8割を超えて高くなっています。（図7-1-8）

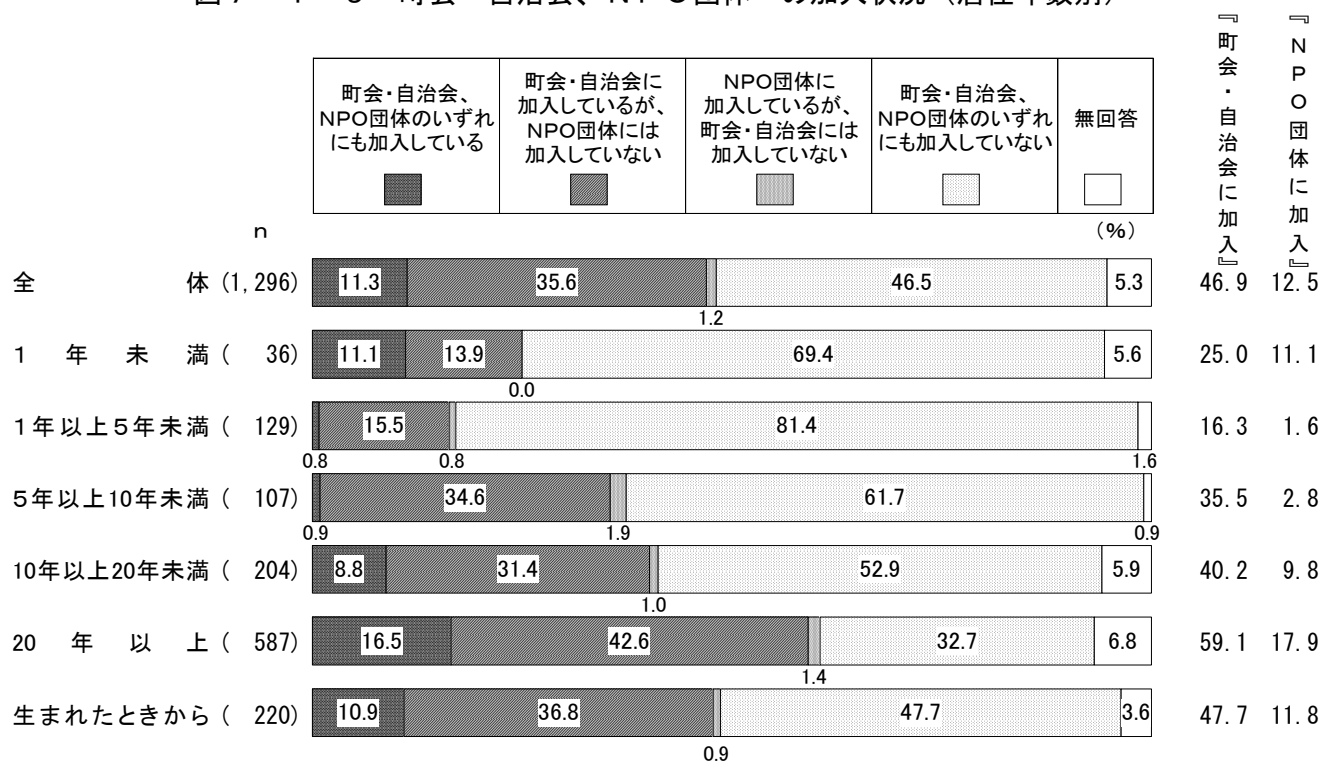
図7-1-8 町会・自治会、NPO団体への加入状況（住居形態別）



## ⑧ 居住年数別

居住年数別でみると、「町会・自治会に加入しているが、NPO団体には加入していない」は20年以上（42.6%）で4割を超えています。「町会・自治会、NPO団体のいずれにも加入していない」は1年以上5年未満（81.4%）で8割を超え、1年未満（69.4%）で約7割と高くなっています。（図7-1-9）

図7-1-9 町会・自治会、NPO団体への加入状況（居住年数別）



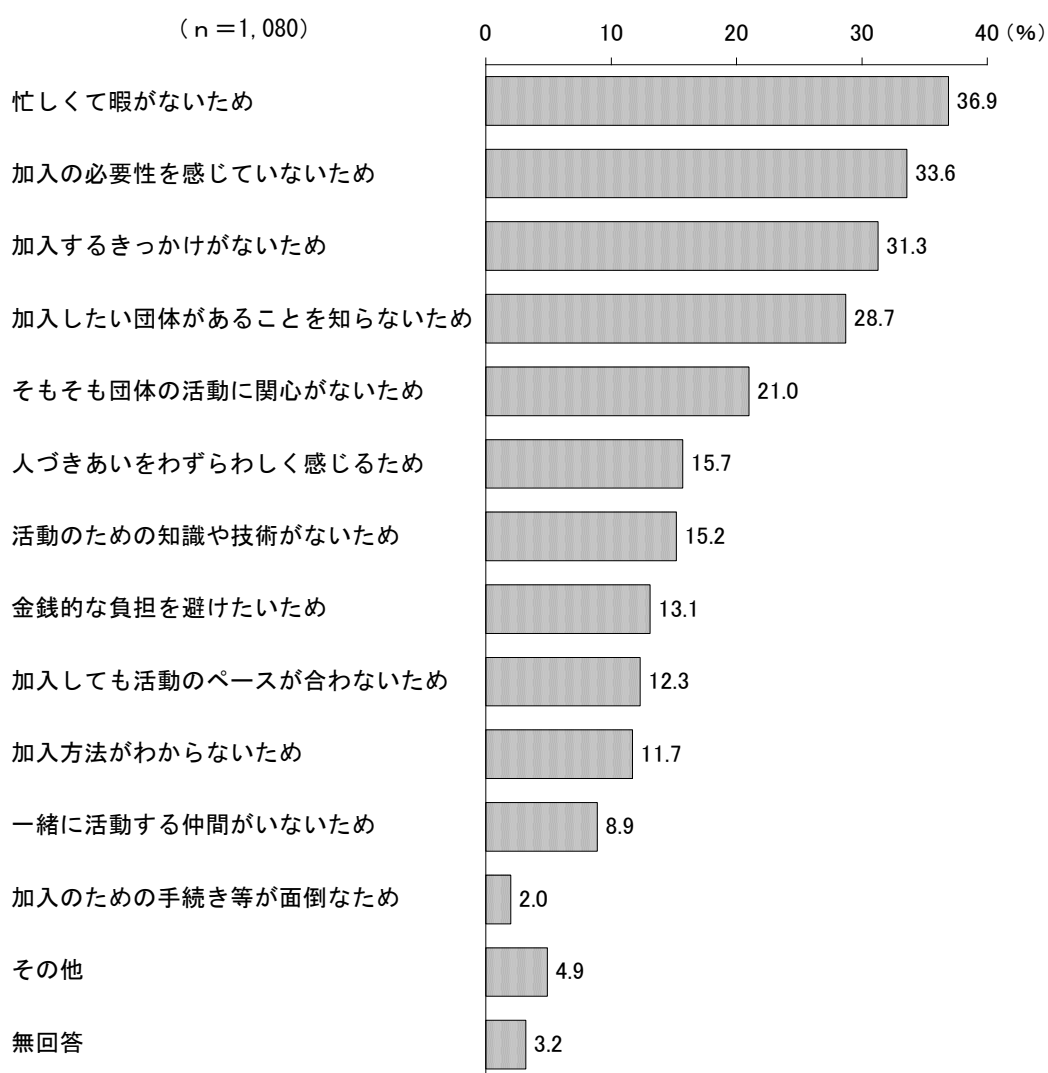
## (1-1) 加入していない理由

◇「忙しくて暇がないため」が3割半ば

(問14で「町会・自治会に加入しているが、NPO団体には加入していない」または「NPO団体には加入しているが、町会・自治会には加入していない」または「町会・自治会、NPO団体のいずれにも加入していない」と回答した方のみ)

問14-1 加入していない主な理由は何ですか。該当するものを3つまで選び、番号に○印をつけてください。

図7-1-10



問14で、「町会・自治会に加入しているが、NPO団体には加入していない」又は「NPO団体には加入しているが、町会・自治会には加入していない」又は「町会・自治会、NPO団体のいずれにも加入していない」と答えた人(1,080人)に、その理由を聞いたところ、「忙しくて暇がないため」(36.9%)が3割半ばで最も高く、次いで「加入の必要性を感じていないため」(33.6%)、「加入するきっかけがないため」(31.3%)、「加入したい団体があることを知らないため」(28.7%)、「そもそも団体の活動に関心がないため」(21.0%)などとなっています。(図7-1-10)

# ① 年代別

年代別でみると、「忙しくて暇がないため」は20歳代から50歳代の年代で第1位となっています。「加入するきっかけがないため」は60歳代（34.8%）で第1位となっており、40歳代（35.6%）と70歳以上（29.3%）で第2位となっています。「加入の必要性を感じていないため」は70歳以上（33.8%）で第1位となっており、20歳代（33.3%）、30歳代（32.2%）、50歳代（34.1%）、60歳代（33.9%）で第2位となっています。その他の特徴として、「人づきあいをわずらわしく感じるため」は70歳以上（19.7%）で同率の第4位となっています。また、「活動のための知識や技術がないため」は70歳以上（19.7%）で同率の第4位、60歳代（22.8%）で第5位となっています。（表7-1-1）

表7-1-1 加入していない理由（年代別）

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全 体		1,080	忙しくて暇がないため 36.9	加入の必要性を感じていないため 33.6	加入するきっかけがないため 31.3	加入したい団体があることを知らないため 28.7	そもそも団体の活動に関心がないため 21.0
年 代 別	20 歳 代	105	忙しくて暇がないため 40.0	加入の必要性を感じていないため 33.3	そもそも団体の活動に関心がないため 31.4	加入するきっかけがないため 29.5	加入したい団体があることを知らないため 27.6
	30 歳 代	174	忙しくて暇がないため 48.9	加入の必要性を感じていないため 32.2	加入するきっかけがないため／ 加入したい団体があることを知らないため 29.3		そもそも団体の活動に関心がないため 24.1
	40 歳 代	191	忙しくて暇がないため 47.1	加入するきっかけがないため 35.6	加入の必要性を感じていないため 34.0	加入したい団体があることを知らないため 32.5	そもそも団体の活動に関心がないため 16.2
	50 歳 代	182	忙しくて暇がないため 41.8	加入の必要性を感じていないため 34.1	加入したい団体があることを知らないため 32.4	加入するきっかけがないため 28.0	そもそも団体の活動に関心がないため 22.0
	60 歳 代	224	加入するきっかけがないため 34.8	加入の必要性を感じていないため 33.9	忙しくて暇がないため 32.1	加入したい団体があることを知らないため 25.9	活動のための知識や技術がないため 22.8
	70 歳 以 上	198	加入の必要性を感じていないため 33.8	加入するきっかけがないため 29.3	加入したい団体があることを知らないため 24.2	人づきあいをわずらわしく感じるため／活動のための知識や技術がないため 19.7	

## ② 地域別

地域別でみると、「忙しくて暇がないため」は高島平地域（28.0％）で第3位となっているほかはすべての地域で第1位となっています。「加入の必要性を感じていないため」は高島平地域（36.6％）で第1位となっており、それ以外の地域でも第2位又は同率の第2位となっています。その他の特徴として、「人づきあいをわずらわしく感じるため」は常盤台地域（19.8％）で第5位となっています。（表7－1－2）

表7－1－2 加入していない理由（地域別）

							(%)
		n	第 1 位	第 2 位	第 3 位	第 4 位	第 5 位
全 体		1,080	忙しくて 暇がないため 36.9	加入の必要性を 感じていない ため 33.6	加入するきっか けがないため 31.3	加入したい団体 があることを 知らないため 28.7	そもそも 団体の活動に 関心がないため 21.0
地 域 別	板 橋 地 域	249	忙しくて 暇がないため 41.0	加入の必要性を 感じていない ため 34.9	加入するきっか けがないため 32.5	加入したい団体 があることを 知らないため 28.9	そもそも 団体の活動に 関心がないため 23.3
	常盤台地域	162	忙しくて 暇がないため 41.4	加入の必要性を感じていないため ／加入するきっかけがないため 30.2		加入したい団体 があることを 知らないため 27.8	人づきあいを わずらわしく 感じるため 19.8
	志 村 地 域	248	忙しくて 暇がないため 36.3	加入の必要性を 感じていない ため 33.5	加入するきっか けがないため 29.8	加入したい団体 があることを 知らないため 27.0	そもそも 団体の活動に 関心がないため 19.4
	赤 塚 地 域	231	忙しくて 暇がないため 38.1	加入の必要性を 感じていない ため 32.9	加入したい団体 があることを 知らないため 32.5	加入するきっか けがないため 31.2	そもそも 団体の活動に 関心がないため 21.2
	高島平地域	186	加入の必要性を 感じていない ため 36.6	加入するきっか けがないため 32.8	忙しくて 暇がないため 28.0	加入したい団体 があることを 知らないため 26.9	そもそも 団体の活動に 関心がないため 22.0



### ③ 職業別

職業別でみると、「忙しくて暇がないため」は会社員・公務員（54.0%）、アルバイト・パート（45.1%）、自営業・自由業（43.6%）、会社役員（43.5%）、その他（38.2%）で第1位となっています。「加入の必要性を感じていないため」は主婦・主夫（41.4%）と無職（36.1%）で第1位、学生（33.3%）で同率の第1位となっています。「加入したい団体があることを知らないため」は学生（33.3%）で同率の第1位となっています。その他の特徴として、「人づきあいをわずらわしく感じるため」は学生（26.7%）で同率の第3位、無職（19.1%）で第5位となっています。また、「活動のための知識や技術がないため」は学生（26.7%）で同率の第3位、主婦・主夫（21.5%）で第4位、自営業・自由業（17.0%）で同率の第5位となっており、「加入しても活動のペースが合わないため」は自営業・自由業（17.0%）で同率の第5位となっています。

（表7-1-3）

表7-1-3 加入していない理由（職業別）

(%)

		n	第 1 位	第 2 位	第 3 位	第 4 位	第 5 位
全 体		1,080	忙しくて 暇がないため 36.9	加入の必要性を 感じていない ため 33.6	加入するきっか けがないため 31.3	加入したい団体 があることを 知らないため 28.7	そもそも 団体の活動に 関心がないため 21.0
職 業 別	会 社 員 ・ 公 務 員	372	忙しくて 暇がないため 54.0	加入したい団体 があることを 知らないため 30.4	加入の必要性を 感じていない ため 30.1	加入するきっか けがないため 29.3	そもそも 団体の活動に 関心がないため 21.0
	自 営 業 ・ 自 由 業	94	忙しくて 暇がないため 43.6	加入するきっか けがないため 41.5	加入したい団体 があることを 知らないため 38.3	加入の必要性を 感じていない ため 36.2	活動のための知識や 技術がないため／加 入しても活動のペー スが合わないため 17.0
	会 社 役 員	23	忙しくて 暇がないため 43.5	加入したい団体 があることを 知らないため 34.8	加入するきっかけがないため／ そもそも団体の活動に関心がない ため 26.1		加入の必要性を 感じていない ため 21.7
	主婦・主夫	191	加入の必要性を 感じていない ため 41.4	加入したい団体 があることを 知らないため 29.3	加入するきっか けがないため 27.2	活動のための 知識や技術が ないため 21.5	そもそも 団体の活動に 関心がないため 18.8
	学 生	15	加入の必要性を感じていないため ／加入したい団体があることを 知らないため 33.3			加入するきっかけがないため／ 人づきあいをわずらわしく感じるため／ 活動のための知識や技術がないため 26.7	
	アルバイト ・ パ ー ト	153	忙しくて 暇がないため 45.1	加入するきっか けがないため 35.9	加入の必要性を 感じていない ため 32.0	そもそも 団体の活動に 関心がないため 26.8	加入したい団体 があることを 知らないため 18.3
	無 職	194	加入の必要性を 感じていない ため 36.1	加入するきっか けがないため 30.4	加入したい団体 があることを 知らないため 26.8	そもそも 団体の活動に 関心がないため 23.7	人づきあいを わずらわしく 感じるため 19.1
	そ の 他	34	忙しくて 暇がないため 38.2	加入するきっか けがないため 35.3	加入したい団体 があることを 知らないため 32.4	加入の必要性を 感じていない ため 23.5	一緒に活動する 仲間がいないた め 20.6

#### ④ 世帯構成別

世帯構成別でみると、「忙しくて暇がないため」はその他（44.8%）、二世世代同居（子と同居）（40.2%）、二世世代同居（親と同居）（38.4%）、単身世帯（36.6%）で第1位となっています。「加入の必要性を感じていないため」は三世世代同居（54.5%）で第1位となっています。「加入するきっかけがないため」は夫婦のみ（38.6%）で第1位となっています。その他の特徴として、「人づきあいをわずらわしく感じるため」は三世世代同居（27.3%）で第3位となっています。また、「活動のための知識や技術がないため」は夫婦のみ（20.1%）で第5位となっています。

（表7-1-4）

表7-1-4 加入していない理由（世帯構成別）

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全 体		1,080	忙しくて暇がないため 36.9	加入の必要性を感じていないため 33.6	加入するきっかけがないため 31.3	加入したい団体があることを知らないため 28.7	そもそも団体の活動に関心がないため 21.0
世帯構成別	単身世帯	232	忙しくて暇がないため 36.6	加入の必要性を感じていないため 35.8	加入するきっかけがないため 32.3	加入したい団体があることを知らないため 31.0	そもそも団体の活動に関心がないため 25.0
	夫婦のみ	259	加入するきっかけがないため 38.6	忙しくて暇がないため 31.7	加入の必要性を感じていないため 28.6	加入したい団体があることを知らないため 26.6	活動のための知識や技術がないため 20.1
	二世世代同居（子と同居）	378	忙しくて暇がないため 40.2	加入の必要性を感じていないため 32.3	加入するきっかけがないため 28.8	加入したい団体があることを知らないため 28.6	そもそも団体の活動に関心がないため 18.5
	二世世代同居（親と同居）	146	忙しくて暇がないため 38.4	加入の必要性を感じていないため 36.3	加入したい団体があることを知らないため 31.5	そもそも団体の活動に関心がないため 28.1	加入するきっかけがないため 27.4
	三世世代同居	33	加入の必要性を感じていないため 54.5	忙しくて暇がないため 33.3	人づきあいをわずらわしく感じるため 27.3	加入したい団体があることを知らないため／そもそも団体の活動に関心がないため 24.2	
	そ の 他	29	忙しくて暇がないため 44.8	加入の必要性を感じていないため 37.9	そもそも団体の活動に関心がないため 31.0	加入するきっかけがないため 27.6	加入したい団体があることを知らないため 24.1

## ⑤ 同居家族別

同居家族別でみると、「忙しくて暇がないため」は中学生と同居している方（50.9%）、未就学児と同居している方（48.9%）、小学生と同居している方（48.9%）で第1位となっています。「加入の必要性を感じていないため」は65～74歳の家族と同居している方（36.1%）と75歳以上の家族と同居している方（35.4%）で第1位となっています。その他の特徴として、「人づきあいをわずらわしく感じるため」は65～74歳の家族と同居している方（23.5%）で第4位となっています。また、「活動のための知識や技術がないため」は中学生と同居している方（18.9%）と75歳以上の家族と同居している方（17.4%）で第5位となっています。（表7－1－5）

表7－1－5 加入していない理由（同居家族別）

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全 体		1,080	忙しくて暇がないため 36.9	加入の必要性を感じていないため 33.6	加入するきっかけがないため 31.3	加入したい団体があることを知らないため 28.7	そもそも団体の活動に関心がないため 21.0
同居家族別	未 就 学 児	94	忙しくて暇がないため 48.9	加入したい団体があることを知らないため 36.2	加入の必要性を感じていないため 34.0	加入するきっかけがないため 33.0	そもそも団体の活動に関心がないため 21.3
	小 学 生	92	忙しくて暇がないため 48.9	加入するきっかけがないため 34.8	加入の必要性を感じていないため 28.3	加入したい団体があることを知らないため 26.1	そもそも団体の活動に関心がないため 19.6
	中 学 生	53	忙しくて暇がないため 50.9	加入の必要性を感じていないため 34.0	加入したい団体があることを知らないため 30.2	加入するきっかけがないため 26.4	活動のための知識や技術がないため 18.9
	65～74歳の家族	183	加入の必要性を感じていないため 36.1	加入するきっかけがないため 32.2	忙しくて暇がないため 31.1	人づきあいをわずらわしく感じるため 23.5	そもそも団体の活動に関心がないため 23.0
	75歳以上の家族	161	加入の必要性を感じていないため 35.4	加入するきっかけがないため／加入したい団体があることを知らないため 29.2		忙しくて暇がないため 28.6	活動のための知識や技術がないため 17.4
	上記にあてはまる家族はいない	541	忙しくて暇がないため 37.7	加入の必要性を感じていないため 33.5	加入するきっかけがないため 31.2	加入したい団体があることを知らないため 29.0	そもそも団体の活動に関心がないため 24.0

## ⑥ 住居形態別

住居形態別でみると、「忙しくて暇がないため」はマンション・アパート（賃貸）（41.7%）とマンション（持ち家）（36.5%）で第1位となっており、社宅・寮・間借り・住込み（47.8%）で同率の第1位となっています。「加入の必要性を感じていないため」は都市再生機構・公社・都営・区営住宅（45.1%）と一戸建（持ち家）（37.3%）で第1位となっています。「加入したい団体があることを知らないため」は一戸建（賃貸）（40.7%）で第1位となっており、社宅・寮・間借り・住込み（47.8%）で同率の第1位となっています。その他の特徴として、「人づきあいをわずらわしく感じるため」は社宅・寮・間借り・住込み（21.7%）で第4位となっています。また、「活動のための知識や技術がないため」は一戸建て（賃貸）（25.9%）で第5位となっています。（表7-1-6）

表7-1-6 加入していない理由（住居形態別）

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全 体		1,080	忙しくて暇がないため 36.9	加入の必要性を感じていないため 33.6	加入するきっかけがないため 31.3	加入したい団体があることを知らないため 28.7	そもそも団体の活動に関心がないため 21.0
住居形態別	一戸建（持ち家）	367	加入の必要性を感じていないため 37.3	忙しくて暇がないため 35.4	加入したい団体があることを知らないため 28.1	加入するきっかけがないため 27.5	そもそも団体の活動に関心がないため 19.3
	一戸建（賃貸）	27	加入したい団体があることを知らないため 40.7	忙しくて暇がないため／加入の必要性を感じていないため 33.3		加入するきっかけがないため 29.6	活動のための知識や技術がないため 25.9
	マンション（持ち家）	310	忙しくて暇がないため 36.5	加入するきっかけがないため 34.2	加入したい団体があることを知らないため 32.3	加入の必要性を感じていないため 29.0	そもそも団体の活動に関心がないため 20.0
	マンション・アパート（賃貸）	266	忙しくて暇がないため 41.7	加入するきっかけがないため 33.8	加入の必要性を感じていないため 32.0	加入したい団体があることを知らないため 24.4	そもそも団体の活動に関心がないため 23.3
	都市再生機構・公社・都営・区営住宅	82	加入の必要性を感じていないため 45.1	忙しくて暇がないため 29.3	加入するきっかけがないため／そもそも団体の活動に関心がないため 25.6		加入したい団体があることを知らないため 24.4
	社宅・寮・間借り・住込み	23	忙しくて暇がないため／加入したい団体があることを知らないため 47.8		加入するきっかけがないため 43.5	人づきあいをわずらわしく感じるため 21.7	そもそも団体の活動に関心がないため 17.4
	その他 〔ケア付住宅など〕	4	加入するきっかけがないため 50.0	忙しくて暇がないため／加入の必要性を感じていないため／そもそも団体の活動に関心がないため／活動のための知識や技術がないため／加入しても活動のペースが合わないため／その他 25.0			

## ⑦ 居住年数別

居住年数別でみると、「忙しくて暇がないため」は20年以上（31.8％）で第2位となっているほかは、すべての居住年数で第1位となっています。「加入の必要性を感じていないため」は20年以上（36.9％）で第1位となっています。その他の特徴として、「金銭的な負担を避けたいため」は1年未満（26.7％）で第3位となっています。また、「加入しても活動のペースが合わないため」は1年未満（16.7％）で同率の第4位となっており、「活動のための知識や技術がないため」は20年以上（20.0％）で第5位となっています。（表7－1－7）

表7－1－7 加入していない理由（居住年数別）

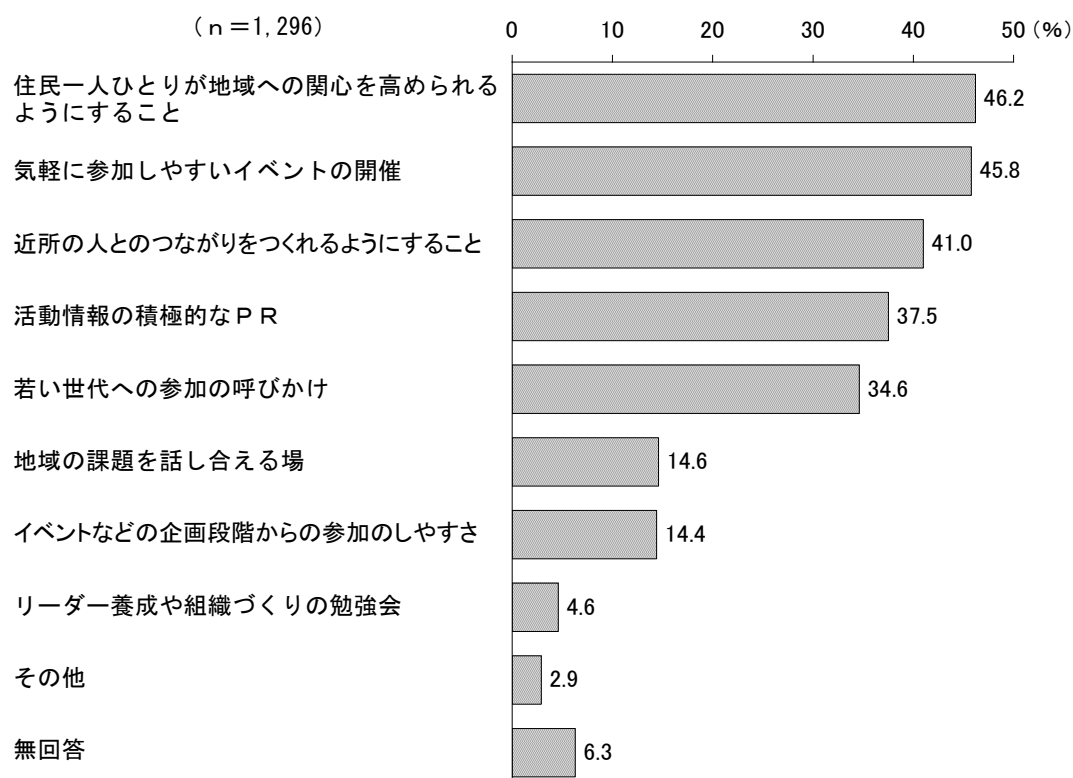
		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全 体		1,080	忙しくて暇がないため 36.9	加入の必要性を感じていないため 33.6	加入するきっかけがないため 31.3	加入したい団体があることを知らないため 28.7	そもそも団体の活動に関心がないため 21.0
居 住 年 数 別	1 年 未 満	30	忙しくて暇がないため 53.3	加入の必要性を感じていないため 36.7	金銭的な負担を避けたいため 26.7	加入するきっかけがないため/加入したい団体があることを知らないため/加入しても活動のペースが合わないため 16.7	
	1 年 以 上 5 年 未 満	126	忙しくて暇がないため 41.3	加入するきっかけがないため/ 加入したい団体があることを知らないため 34.1	加入の必要性を感じていないため 28.6	そもそも団体の活動に関心がないため 20.6	
	5 年 以 上 10 年 未 満	105	忙しくて暇がないため 42.9	加入の必要性を感じていないため 35.2	加入するきっかけがないため/ 加入したい団体があることを知らないため 32.4	そもそも団体の活動に関心がないため 24.8	
	10 年 以 上 20 年 未 満	174	忙しくて暇がないため 42.5	加入したい団体があることを知らないため 32.2	加入するきっかけがないため 29.9	加入の必要性を感じていないため 27.0	そもそも団体の活動に関心がないため 20.7
	20 年 以 上	450	加入の必要性を感じていないため 36.9	忙しくて暇がないため 31.8	加入するきっかけがないため 30.7	加入したい団体があることを知らないため 26.0	活動のための知識や技術がないため 20.0
	生 ま れ た と き か ら	188	忙しくて暇がないため 36.7	加入の必要性を感じていないため 34.6	加入するきっかけがないため 34.0	加入したい団体があることを知らないため 28.7	そもそも団体の活動に関心がないため 25.0

## （２）地域の活動を活発にするために必要なこと

◇「住民一人ひとりが地域への関心を高められるようにすること」と  
「気軽に参加しやすいイベントの開催」が４割半ば

問15 あなたは、地域の活動をより活発にするためには主に何が必要だと思いますか。該当するものを３つまで選び、番号に○印をつけてください。

図 7－2－1



地域の活動をより活発にするためには主に何が必要だと思うか聞いたところ、「住民一人ひとりが地域への関心を高められるようにすること」（46.2%）と「気軽に参加しやすいイベントの開催」（45.8%）がともに４割半ばで高く、次いで「近所の人とのつながりをつくれるようにすること」（41.0%）、「活動情報の積極的なPR」（37.5%）、「若い世代への参加の呼びかけ」（34.6%）などとなっています。（図 7－2－1）

# ① 年代別

年代別でみると、「住民一人ひとりが地域への関心を高められるようにすること」は60歳代（57.9%）と50歳代（50.7%）で第1位となっています。「気軽に参加しやすいイベントの開催」は30歳代（60.4%）と40歳代（50.7%）で第1位となっています。「近所の人とのつながりをつくれるようにすること」は70歳以上（45.3%）で第1位となっており、「若い世代への参加の呼びかけ」は20歳代（48.6%）で第1位となっています。（表7-2-1）

表7-2-1 地域の活動を活発にするために必要なこと（年代別）

							(%)
		n	第 1 位	第 2 位	第 3 位	第 4 位	第 5 位
全 体		1,296	住民一人ひとりが地域への関心を高められるようにすること 46.2	気軽に参加しやすいイベントの開催 45.8	近所の人とのつながりをつくれるようにすること 41.0	活動情報の積極的なPR 37.5	若い世代への参加の呼びかけ 34.6
年 代 別	20 歳 代	109	若い世代への参加の呼びかけ 48.6	気軽に参加しやすいイベントの開催 47.7	活動情報の積極的なPR 41.3	住民一人ひとりが地域への関心を高められるようにすること 40.4	近所の人とのつながりをつくれるようにすること 33.9
	30 歳 代	187	気軽に参加しやすいイベントの開催 60.4	住民一人ひとりが地域への関心を高められるようにすること 40.6	近所の人とのつながりをつくれるようにすること 40.1	若い世代への参加の呼びかけ 38.0	活動情報の積極的なPR 33.7
	40 歳 代	209	気軽に参加しやすいイベントの開催 50.7	住民一人ひとりが地域への関心を高められるようにすること 39.7	活動情報の積極的なPR 39.2	近所の人とのつながりをつくれるようにすること 38.8	若い世代への参加の呼びかけ 33.5
	50 歳 代	209	住民一人ひとりが地域への関心を高められるようにすること 50.7	気軽に参加しやすいイベントの開催 45.5	活動情報の積極的なPR 44.0	近所の人とのつながりをつくれるようにすること 38.8	若い世代への参加の呼びかけ 30.1
	60 歳 代	278	住民一人ひとりが地域への関心を高められるようにすること 57.9	気軽に参加しやすいイベントの開催／近所の人とのつながりをつくれるようにすること 43.9		活動情報の積極的なPR 38.5	若い世代への参加の呼びかけ 33.5
	70 歳 以 上	296	近所の人とのつながりをつくれるようにすること 45.3	住民一人ひとりが地域への関心を高められるようにすること 42.9	気軽に参加しやすいイベントの開催 34.5	若い世代への参加の呼びかけ 32.4	活動情報の積極的なPR 31.8

## ② 地域別

地域別でみると、「住民一人ひとりが地域への関心を高められるようにすること」は赤塚地域（45.6％）で第2位となっているほかは、すべての地域で第1位となっています。「気軽に参加しやすいイベントの開催」は赤塚地域（54.7％）で第1位となっており、それ以外の地域でも第2位となっています。（表7-2-2）

表7-2-2 地域の活動を活発にするために必要なこと（地域別）

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全 体		1,296	住民一人ひとりが地域への関心を高められるようにすること 46.2	気軽に参加しやすいイベントの開催 45.8	近所の人とのつながりをつくれるようにすること 41.0	活動情報の積極的なPR 37.5	若い世代への参加の呼びかけ 34.6
地 域 別	板 橋 地 域	311	住民一人ひとりが地域への関心を高められるようにすること 47.6	気軽に参加しやすいイベントの開催 43.1	近所の人とのつながりをつくれるようにすること 41.8	若い世代への参加の呼びかけ 39.5	活動情報の積極的なPR 33.4
	常盤台地域	182	住民一人ひとりが地域への関心を高められるようにすること 45.1	気軽に参加しやすいイベントの開催 43.4	近所の人とのつながりをつくれるようにすること 42.9	活動情報の積極的なPR 36.3	若い世代への参加の呼びかけ 29.7
	志 村 地 域	293	住民一人ひとりが地域への関心を高められるようにすること 46.1	気軽に参加しやすいイベントの開催 42.0	近所の人とのつながりをつくれるようにすること 40.3	活動情報の積極的なPR 38.2	若い世代への参加の呼びかけ 31.7
	赤 塚 地 域	274	気軽に参加しやすいイベントの開催 54.7	住民一人ひとりが地域への関心を高められるようにすること 45.6	活動情報の積極的なPR 42.0	近所の人とのつながりをつくれるようにすること 39.8	若い世代への参加の呼びかけ 31.8
	高島平地域	227	住民一人ひとりが地域への関心を高められるようにすること 46.3	気軽に参加しやすいイベントの開催 45.4	近所の人とのつながりをつくれるようにすること 41.0	若い世代への参加の呼びかけ 39.6	活動情報の積極的なPR 38.3



### ③ 職業別

職業別でみると、「住民一人ひとりが地域への関心を高められるようにすること」は会社役員（51.6%）、無職（48.7%）、自営業・自由業（46.8%）で第1位となっています。「気軽に参加しやすいイベントの開催」はその他（56.1%）、アルバイト・パート（51.7%）、主婦・主夫（48.3%）、会社員・公務員（48.0%）で第1位となっています。「若い世代への参加の呼びかけ」は学生（73.3%）で第1位となっています。（表7-2-3）

表7-2-3 地域の活動を活発にするために必要なこと（職業別）

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全 体		1,296	住民一人ひとりが地域への関心を高められるようにすること 46.2	気軽に参加しやすいイベントの開催 45.8	近所の人とのつながりをつくれるようにすること 41.0	活動情報の積極的なPR 37.5	若い世代への参加の呼びかけ 34.6
職 業 別	会 社 員 ・ 公 務 員	410	気軽に参加しやすいイベントの開催 48.0	住民一人ひとりが地域への関心を高められるようにすること 43.7	活動情報の積極的なPR 40.7	近所の人とのつながりをつくれるようにすること 39.5	若い世代への参加の呼びかけ 36.8
	自 営 業 ・ 自 由 業	109	住民一人ひとりが地域への関心を高められるようにすること 46.8	近所の人とのつながりをつくれるようにすること 45.9	気軽に参加しやすいイベントの開催 39.4	若い世代への参加の呼びかけ 38.5	活動情報の積極的なPR 30.3
	会 社 役 員	31	住民一人ひとりが地域への関心を高められるようにすること 51.6	若い世代への参加の呼びかけ 48.4	近所の人とのつながりをつくれるようにすること 45.2	気軽に参加しやすいイベントの開催 35.5	活動情報の積極的なPR 19.4
	主 婦 ・ 主 夫	238	気軽に参加しやすいイベントの開催 48.3	住民一人ひとりが地域への関心を高められるようにすること 46.2	近所の人とのつながりをつくれるようにすること 41.6	活動情報の積極的なPR 41.2	若い世代への参加の呼びかけ 29.8
	学 生	15	若い世代への参加の呼びかけ 73.3	住民一人ひとりが地域への関心を高められるようにすること 46.7	気軽に参加しやすいイベントの開催／活動情報の積極的なPR 40.0		近所の人とのつながりをつくれるようにすること 33.3
	ア ル バ イ ト ・ パ ー ト	180	気軽に参加しやすいイベントの開催 51.7	住民一人ひとりが地域への関心を高められるようにすること 46.1	近所の人とのつながりをつくれるようにすること 41.7	活動情報の積極的なPR 37.8	若い世代への参加の呼びかけ 35.0
	無 職	265	住民一人ひとりが地域への関心を高められるようにすること 48.7	近所の人とのつながりをつくれるようにすること 40.8	気軽に参加しやすいイベントの開催 38.9	活動情報の積極的なPR 34.3	若い世代への参加の呼びかけ 31.3
	そ の 他	41	気軽に参加しやすいイベントの開催 56.1	住民一人ひとりが地域への関心を高められるようにすること 51.2	近所の人とのつながりをつくれるようにすること 39.0	活動情報の積極的なPR 36.6	若い世代への参加の呼びかけ 24.4

#### ④ 世帯構成別

世帯構成別でみると、「住民一人ひとりが地域への関心を高められるようにすること」はその他（50.0％）と単身世帯（46.9％）で第1位となっています。「気軽に参加しやすいイベントの開催」は二世帯同居（子と同居）（50.3％）と二世帯同居（親と同居）（49.1％）で第1位となっています。「近所の人とのつながりをつくれるようにすること」は夫婦のみ（46.4％）で第1位となっています。また三世帯同居では、「活動情報の積極的なPR」（43.2％）と「若い世代への参加の呼びかけ」（43.2％）が同率の第1位となっています。（表7-2-4）

表7-2-4 地域の活動を活発にするために必要なこと（世帯構成別）

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全 体		1,296	住民一人ひとりが地域への関心を高められるようにすること 46.2	気軽に参加しやすいイベントの開催 45.8	近所の人とのつながりをつくれるようにすること 41.0	活動情報の積極的なPR 37.5	若い世代への参加の呼びかけ 34.6
世帯構成別	単身世帯	260	住民一人ひとりが地域への関心を高められるようにすること 46.9	気軽に参加しやすいイベントの開催 45.0	近所の人とのつながりをつくれるようにすること／活動情報の積極的なPR 39.6		若い世代への参加の呼びかけ 33.1
	夫婦のみ	336	近所の人とのつながりをつくれるようにすること 46.4	住民一人ひとりが地域への関心を高められるようにすること 45.5	気軽に参加しやすいイベントの開催 41.7	若い世代への参加の呼びかけ 35.4	活動情報の積極的なPR 31.5
	二世帯同居（子と同居）	449	気軽に参加しやすいイベントの開催 50.3	住民一人ひとりが地域への関心を高められるようにすること 47.0	活動情報の積極的なPR 40.3	近所の人とのつながりをつくれるようにすること 39.4	若い世代への参加の呼びかけ 32.1
	二世帯同居（親と同居）	163	気軽に参加しやすいイベントの開催 49.1	住民一人ひとりが地域への関心を高められるようにすること 44.2	活動情報の積極的なPR／若い世代への参加の呼びかけ 39.9		近所の人とのつながりをつくれるようにすること 38.7
	三世帯同居	44	活動情報の積極的なPR／若い世代への参加の呼びかけ 43.2		住民一人ひとりが地域への関心を高められるようにすること 40.9	気軽に参加しやすいイベントの開催／近所の人とのつながりをつくれるようにすること 38.6	
	その他	38	住民一人ひとりが地域への関心を高められるようにすること 50.0	近所の人とのつながりをつくれるようにすること／若い世代への参加の呼びかけ 39.5		気軽に参加しやすいイベントの開催 31.6	活動情報の積極的なPR 26.3

## ⑤ 同居家族別

同居家族別でみると、「住民一人ひとりが地域への関心を高められるようにすること」は65～74歳の家族と同居している方（53.8%）で第1位となっています。「気軽に参加しやすいイベントの開催」は未就学児と同居している方（63.7%）、小学生と同居している方（62.5%）、中学生と同居している方（50.8%）で第1位となっています。「近所の人とのつながりをつくれるようにすること」は75歳以上の家族と同居している方（44.8%）で第1位となっています。

（表7-2-5）

表7-2-5 地域の活動を活発にするために必要なこと（同居家族別）

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全 体		1,296	住民一人ひとりが地域への関心を高められるようにすること 46.2	気軽に参加しやすいイベントの開催 45.8	近所の人とのつながりをつくれるようにすること 41.0	活動情報の積極的なPR 37.5	若い世代への参加の呼びかけ 34.6
同居家族別	未 就 学 児	102	気軽に参加しやすいイベントの開催 63.7	近所の人とのつながりをつくれるようにすること 43.1	活動情報の積極的なPR 42.2	若い世代への参加の呼びかけ 38.2	住民一人ひとりが地域への関心を高められるようにすること 35.3
	小 学 生	104	気軽に参加しやすいイベントの開催 62.5	近所の人とのつながりをつくれるようにすること 43.3	若い世代への参加の呼びかけ 42.3	住民一人ひとりが地域への関心を高められるようにすること 41.3	活動情報の積極的なPR 39.4
	中 学 生	59	気軽に参加しやすいイベントの開催 50.8	若い世代への参加の呼びかけ 45.8	住民一人ひとりが地域への関心を高められるようにすること／近所の人とのつながりをつくれるようにすること 42.4		活動情報の積極的なPR 35.6
	65～74歳の家族	238	住民一人ひとりが地域への関心を高められるようにすること 53.8	近所の人とのつながりをつくれるようにすること 42.4	気軽に参加しやすいイベントの開催 41.2	若い世代への参加の呼びかけ 36.6	活動情報の積極的なPR 33.6
	75歳以上の家族	212	近所の人とのつながりをつくれるようにすること 44.8	気軽に参加しやすいイベントの開催 38.2	若い世代への参加の呼びかけ 37.7	住民一人ひとりが地域への関心を高められるようにすること 37.3	活動情報の積極的なPR 33.5
	上記にあてはまる家族はいない	628	住民一人ひとりが地域への関心を高められるようにすること 48.4	気軽に参加しやすいイベントの開催 46.3	活動情報の積極的なPR 39.8	近所の人とのつながりをつくれるようにすること 39.6	若い世代への参加の呼びかけ 33.1

## ⑥ 住居形態別

住居形態別でみると、「住民一人ひとりが地域への関心を高められるようにすること」は都市再生機構・公社・都営・区営住宅（47.7%）と一戸建（持ち家）（47.5%）で第1位となっています。「気軽に参加しやすいイベントの開催」は都市再生機構・公社・都営・区営住宅（45.0%）と一戸建（持ち家）（39.8%）を除くすべての住居形態で第1位となっています。（表7-2-6）

表7-2-6 地域の活動を活発にするために必要なこと（住居形態別）

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全 体		1,296	住民一人ひとりが地域への関心を高められるようにすること 46.2	気軽に参加しやすいイベントの開催 45.8	近所の人とのつながりをつくれるようにすること 41.0	活動情報の積極的なPR 37.5	若い世代への参加の呼びかけ 34.6
住居形態別	一戸建（持ち家）	472	住民一人ひとりが地域への関心を高められるようにすること 47.5	近所の人とのつながりをつくれるようにすること 43.0	気軽に参加しやすいイベントの開催 39.8	若い世代への参加の呼びかけ 38.8	活動情報の積極的なPR 31.6
	一戸建（賃貸）	31	気軽に参加しやすいイベントの開催 51.6	住民一人ひとりが地域への関心を高められるようにすること 48.4	近所の人とのつながりをつくれるようにすること／活動情報の積極的なPR 38.7		若い世代への参加の呼びかけ 35.5
	マンション（持ち家）	358	気軽に参加しやすいイベントの開催 48.9	住民一人ひとりが地域への関心を高められるようにすること／活動情報の積極的なPR 46.6		近所の人とのつながりをつくれるようにすること 42.5	若い世代への参加の呼びかけ 30.4
	マンション・アパート（賃貸）	293	気軽に参加しやすいイベントの開催 49.8	住民一人ひとりが地域への関心を高められるようにすること 44.4	近所の人とのつながりをつくれるようにすること 38.2	活動情報の積極的なPR 34.1	若い世代への参加の呼びかけ 33.4
	都市再生機構・公社・都営・区営住宅	109	住民一人ひとりが地域への関心を高められるようにすること 47.7	気軽に参加しやすいイベントの開催 45.0	活動情報の積極的なPR 41.3	近所の人とのつながりをつくれるようにすること 40.4	若い世代への参加の呼びかけ 35.8
	社宅・寮・間借り・住込み	27	気軽に参加しやすいイベントの開催 55.6	活動情報の積極的なPR 40.7	住民一人ひとりが地域への関心を高められるようにすること／近所の人とのつながりをつくれるようにすること 33.3		若い世代への参加の呼びかけ 29.6
	その他 〔ケア付住宅など〕	5	気軽に参加しやすいイベントの開催 80.0	活動情報の積極的なPR／地域の課題を話し合える場 40.0		住民一人ひとりが地域への関心を高められるようにすること／若い世代への参加の呼びかけ／イベントなどの企画段階からの参加のしやすさ 20.0	

# ⑦ 居住年数別

居住年数別でみると、「住民一人ひとりが地域への関心を高められるようにすること」は20年以上（49.9%）と生まれたときから（47.3%）で第1位となっています。「気軽に参加しやすいイベントの開催」は居住年数が20年未満の方で第1位となっています。（表7-2-7）

表7-2-7 地域の活動を活発にするために必要なこと（居住年数別）

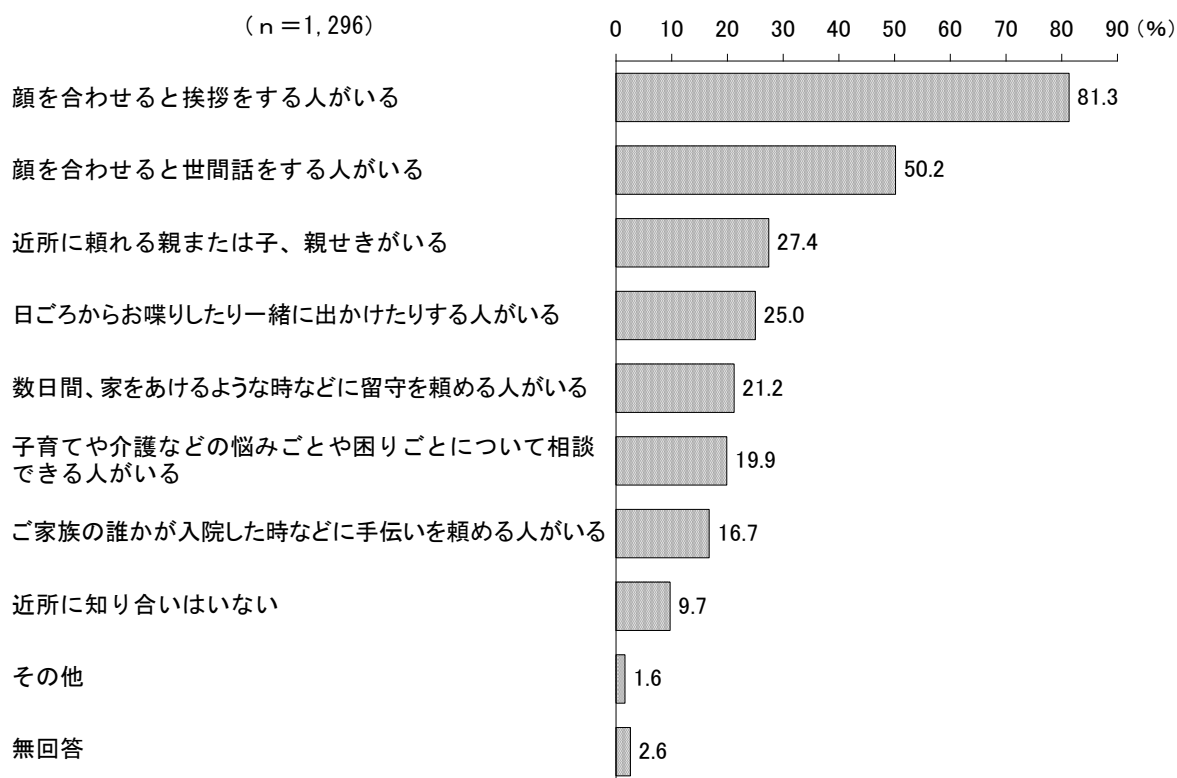
							(%)
		n	第 1 位	第 2 位	第 3 位	第 4 位	第 5 位
全 体		1,296	住民一人ひとりが地域への関心を高められるようにすること 46.2	気軽に参加しやすいイベントの開催 45.8	近所の人とのつながりをつくれるようにすること 41.0	活動情報の積極的なPR 37.5	若い世代への参加の呼びかけ 34.6
居 住 年 数 別	1 年 未 満	36	気軽に参加しやすいイベントの開催 55.6	活動情報の積極的なPR 44.4	住民一人ひとりが地域への関心を高められるようにすること 41.7	若い世代への参加の呼びかけ 36.1	近所の人とのつながりをつくれるようにすること 33.3
	1 年 以 上 5 年 未 満	129	気軽に参加しやすいイベントの開催 50.4	近所の人とのつながりをつくれるようにすること 41.9	活動情報の積極的なPR／若い世代への参加の呼びかけ 37.2		住民一人ひとりが地域への関心を高められるようにすること 35.7
	5 年 以 上 10 年 未 満	107	気軽に参加しやすいイベントの開催 62.6	住民一人ひとりが地域への関心を高められるようにすること 43.0	近所の人とのつながりをつくれるようにすること 40.2	活動情報の積極的なPR 39.3	若い世代への参加の呼びかけ 29.0
	10 年 以 上 20 年 未 満	204	気軽に参加しやすいイベントの開催 51.0	住民一人ひとりが地域への関心を高められるようにすること 44.1	活動情報の積極的なPR 42.2	近所の人とのつながりをつくれるようにすること 34.3	若い世代への参加の呼びかけ 32.8
	20 年 以 上	587	住民一人ひとりが地域への関心を高められるようにすること 49.9	近所の人とのつながりをつくれるようにすること 43.3	気軽に参加しやすいイベントの開催 41.2	活動情報の積極的なPR 36.6	若い世代への参加の呼びかけ 33.4
	生 ま れ た と き か ら	220	住民一人ひとりが地域への関心を高められるようにすること 47.3	近所の人とのつながりをつくれるようにすること 43.2	気軽に参加しやすいイベントの開催 42.3	若い世代への参加の呼びかけ 38.2	活動情報の積極的なPR 34.1

### (3) 近所付き合い

◇「顔を合わせると挨拶をする人がいる」が8割を超える

問16 あなたの近所付き合い（同居する人を除く）について、該当するものをすべて選び、番号に○印をつけてください。

図 7－3－1

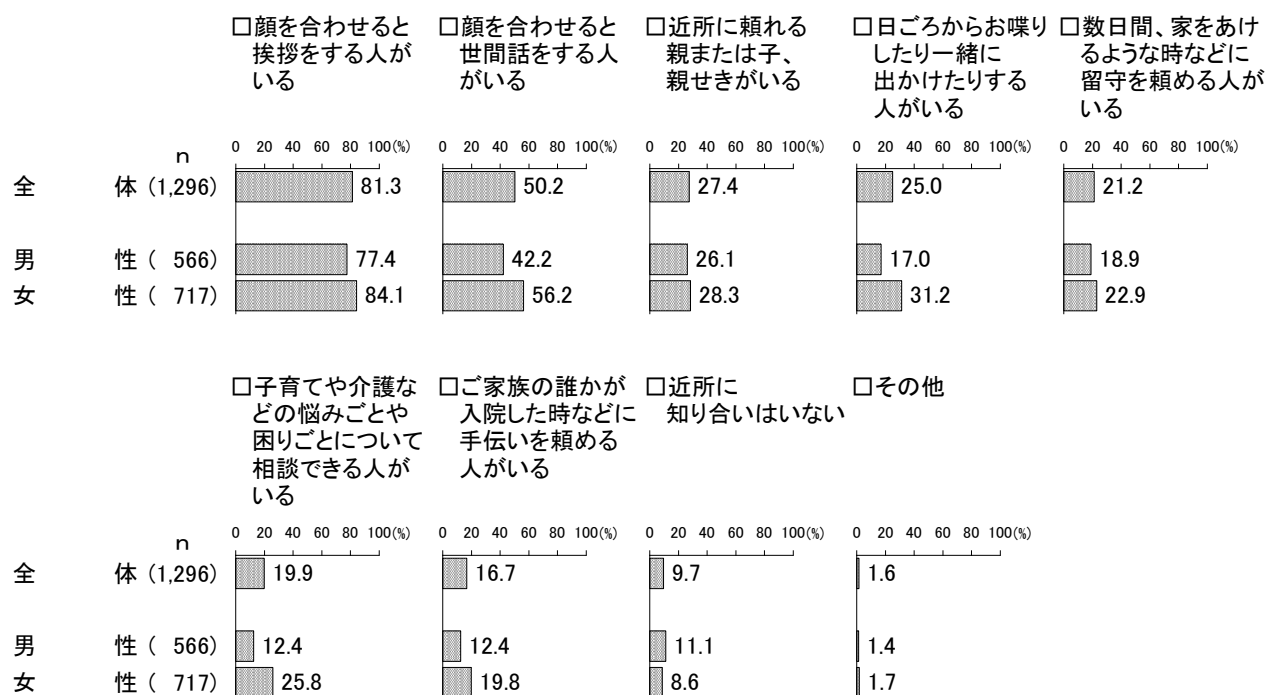


同居する人以外との近所付き合いについて聞いたところ、「顔を合わせると挨拶をする人がいる」(81.3%)が8割を超えて最も高く、次いで「顔を合わせると世間話をする人がいる」(50.2%)、「近所に頼れる親または子、親せきがいる」(27.4%)、「日ごろからお喋りしたり一緒に出かけたりする人がいる」(25.0%)、「数日間、家をあけるような時などに留守を頼める人がいる」(21.2%)などとなっています。(図7－3－1)

## ① 性別

性別でみると、「日ごろからお喋りしたり一緒に出かけたりする人がいる」は女性（31.2%）が男性（17.0%）より14.2ポイント高く、「顔を合わせると世間話をする人がいる」は女性（56.2%）が男性（42.2%）より14.0ポイント高くなっています。「子育てや介護などの悩みごとや困りごとについて相談できる人がいる」は女性（25.8%）が男性（12.4%）より13.4ポイント高くなっています。（図7-3-2）

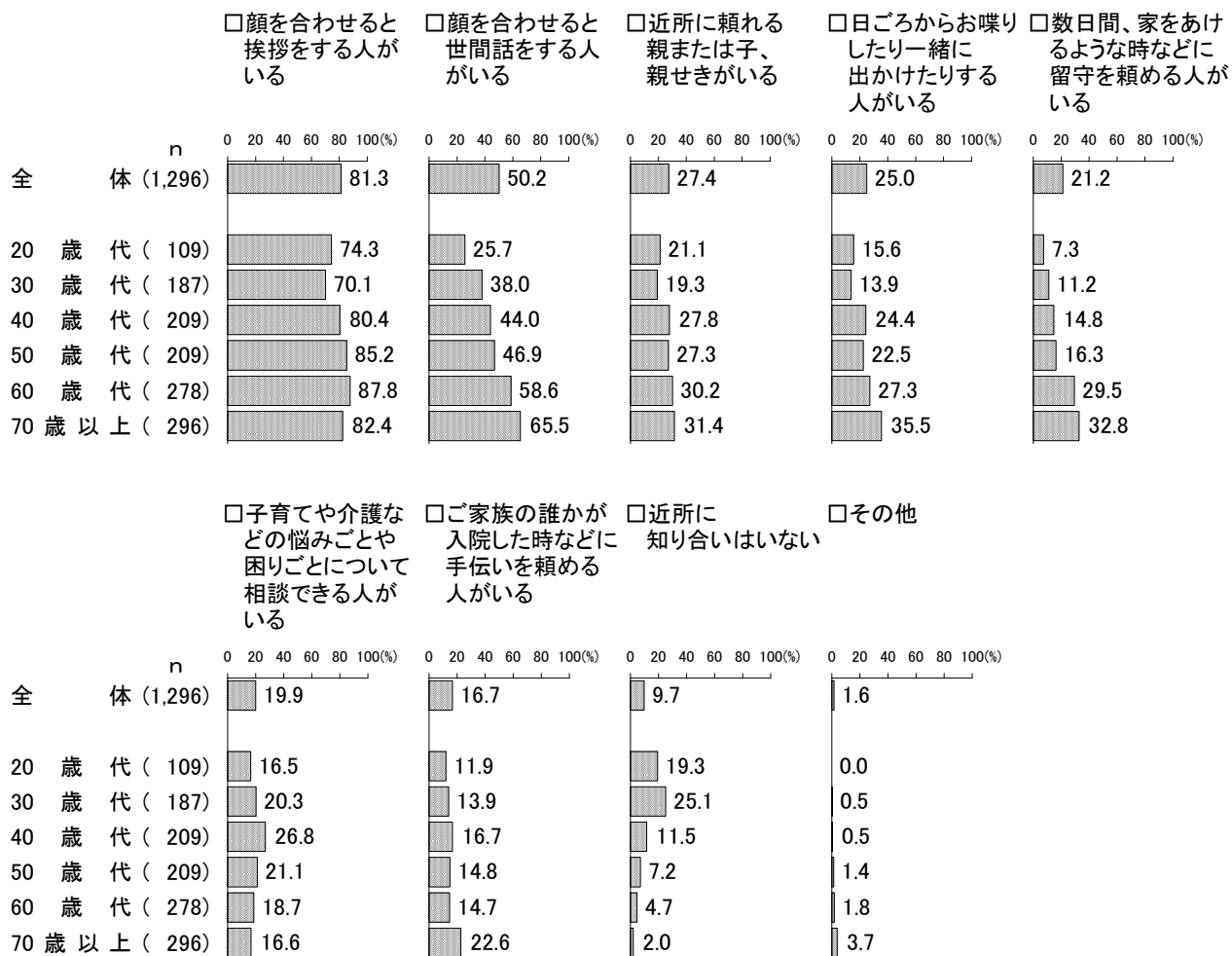
図7-3-2 近所付き合い（性別）



## ② 年代別

年代別でみると、「顔を合わせると世間話をする人がある」と「数日間、家をあけるような時などに留守を頼める人がある」は高い年代ほど割合が高くなっています。「日ごろからお喋りしたり一緒に出かけたりする人がある」は70歳以上（35.5%）で3割半ばとなっています。「近所に知り合いはいない」は30歳代（25.1%）で2割半ばとなっています。（図7-3-3）

図7-3-3 近所付き合い（年代別）

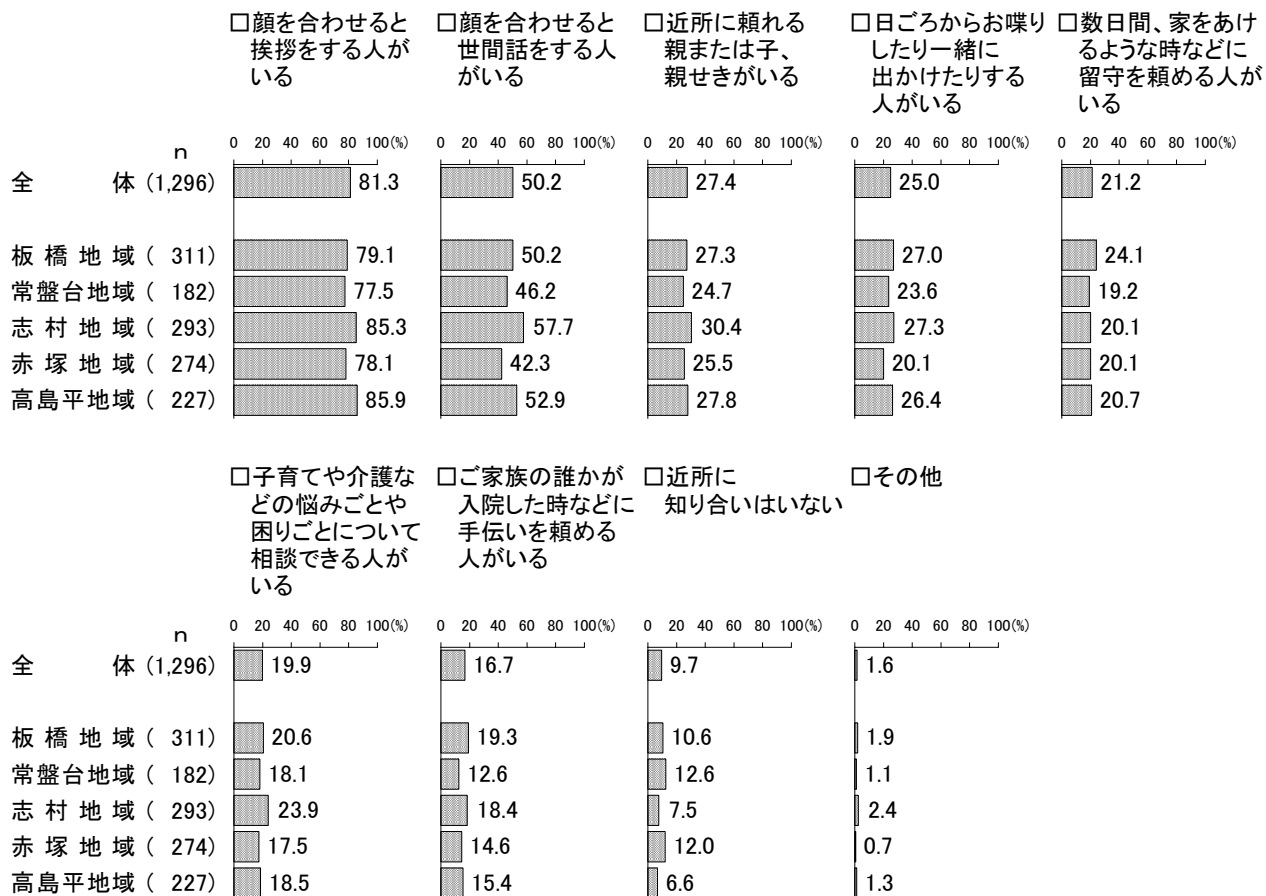




### ③ 地域別

地域別でみると、「顔を合わせると挨拶をする人がある」は高島平地域（85.9%）と志村地域（85.3%）で8割半ばと高くなっています。「顔を合わせると世間話をする人がある」は志村地域（57.7%）で6割近くと高くなっています。（図7-3-4）

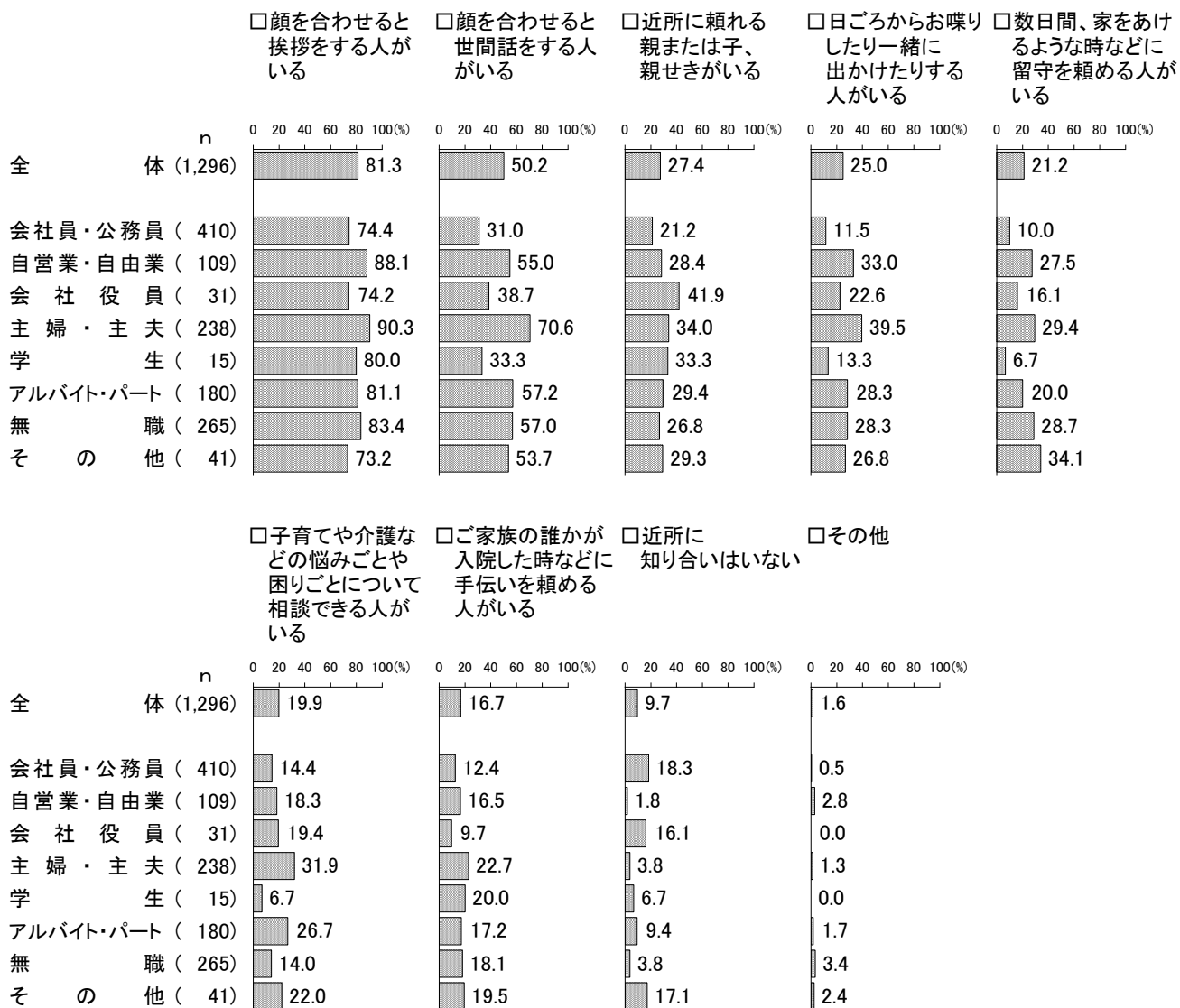
図7-3-4 近所付き合い（地域別）



#### ④ 職業別

職業別でみると、「顔を合わせると世間話をする人がある」は主婦・主夫（70.6%）で約7割と高くなっています。「近所に頼れる親または子、親せきがいる」は会社役員（41.9%）で4割を超えています。「日ごろからお喋りしたり一緒に出かけたりする人がある」は主婦・主夫（39.5%）で約4割となっています。「子育てや介護などの悩みごとや困りごとについて相談できる人がある」は主婦・主夫（31.9%）で3割を超えています。（図7-3-5）

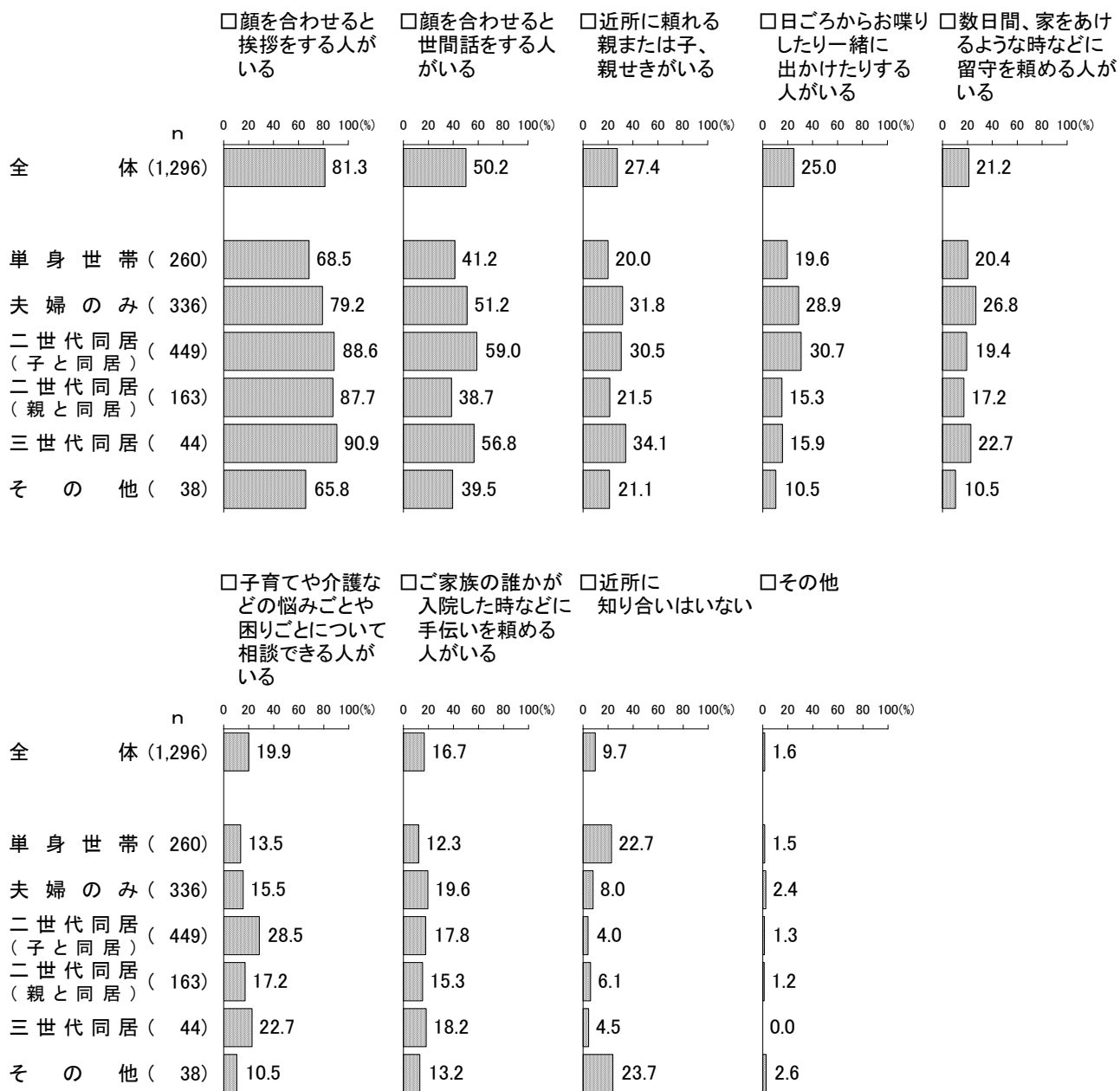
図7-3-5 近所付き合い（職業別）



## ⑤ 世帯構成別

世帯構成別でみると、「顔を合わせると挨拶をする人がある」は三世代同居（90.9%）で約9割と高くなっています。「顔を合わせると世間話をする人がある」は二世代同居（子と同居）（59.0%）で約6割と高く、「子育てや介護などの悩みごとや困りごとについて相談できる人がある」は二世代同居（子と同居）（28.5%）で3割近くとなっています。「近所に知り合いはいない」は単身世帯（22.7%）とその他（23.7%）で2割を超えています。（図7-3-6）

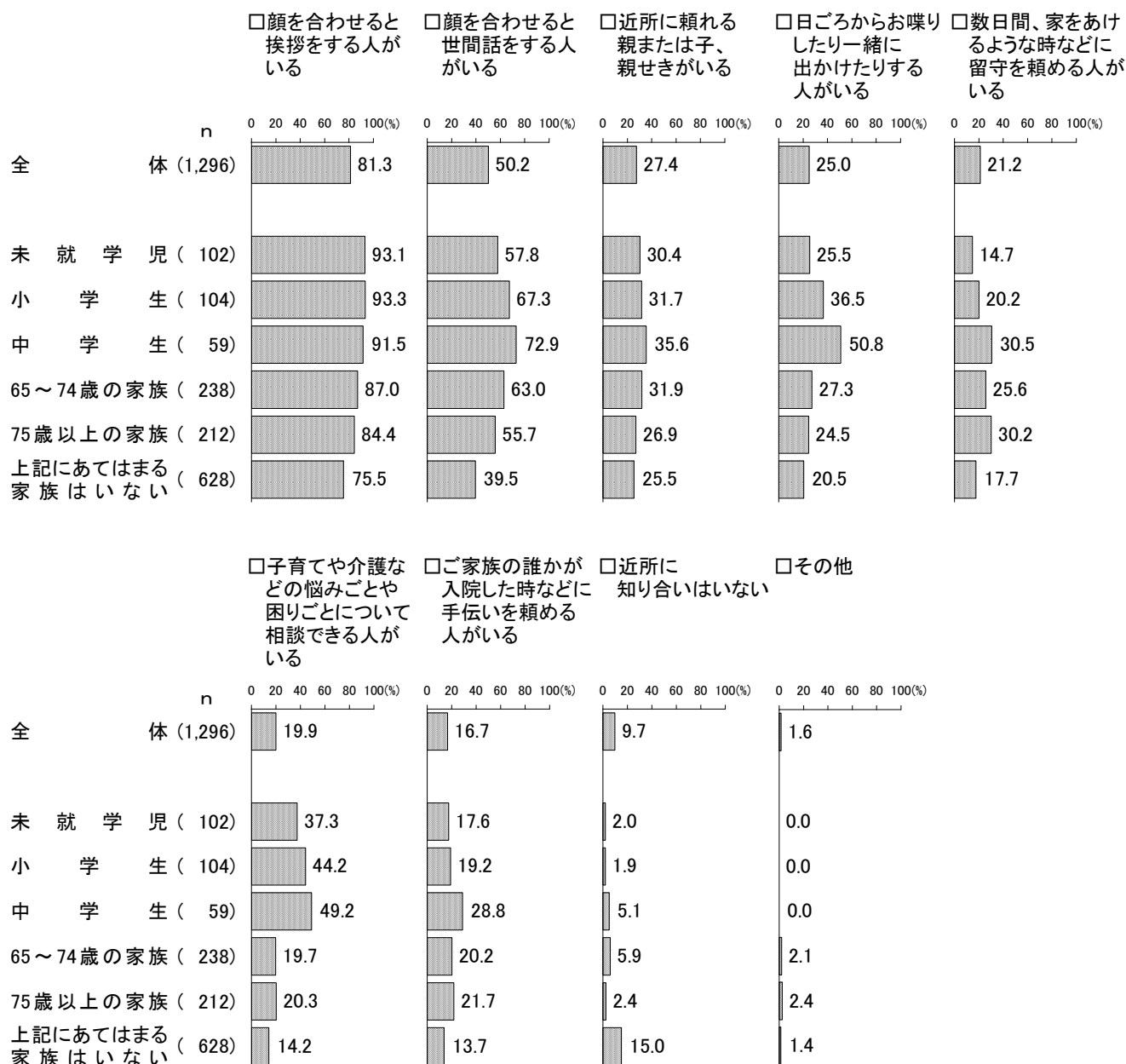
図7-3-6 近所付き合い（世帯構成別）



## ⑥ 同居家族別

同居家族別でみると、「顔を合わせると世間話をする人がいる」は中学生と同居している方（72.9％）で7割を超え、小学生と同居している方（67.3％）で7割近くと高くなっています。「日ごろからお喋りしたり一緒に出かけたりする人がいる」は中学生と同居している方（50.8％）で約5割と高くなっています。「子育てや介護などの悩みごとや困りごとについて相談できる人がいる」は中学生と同居している方（49.2％）で約5割、小学生と同居している方（44.2％）で4割半ば、未就学児と同居している方（37.3％）で4割近くとなっています。（図7－3－7）

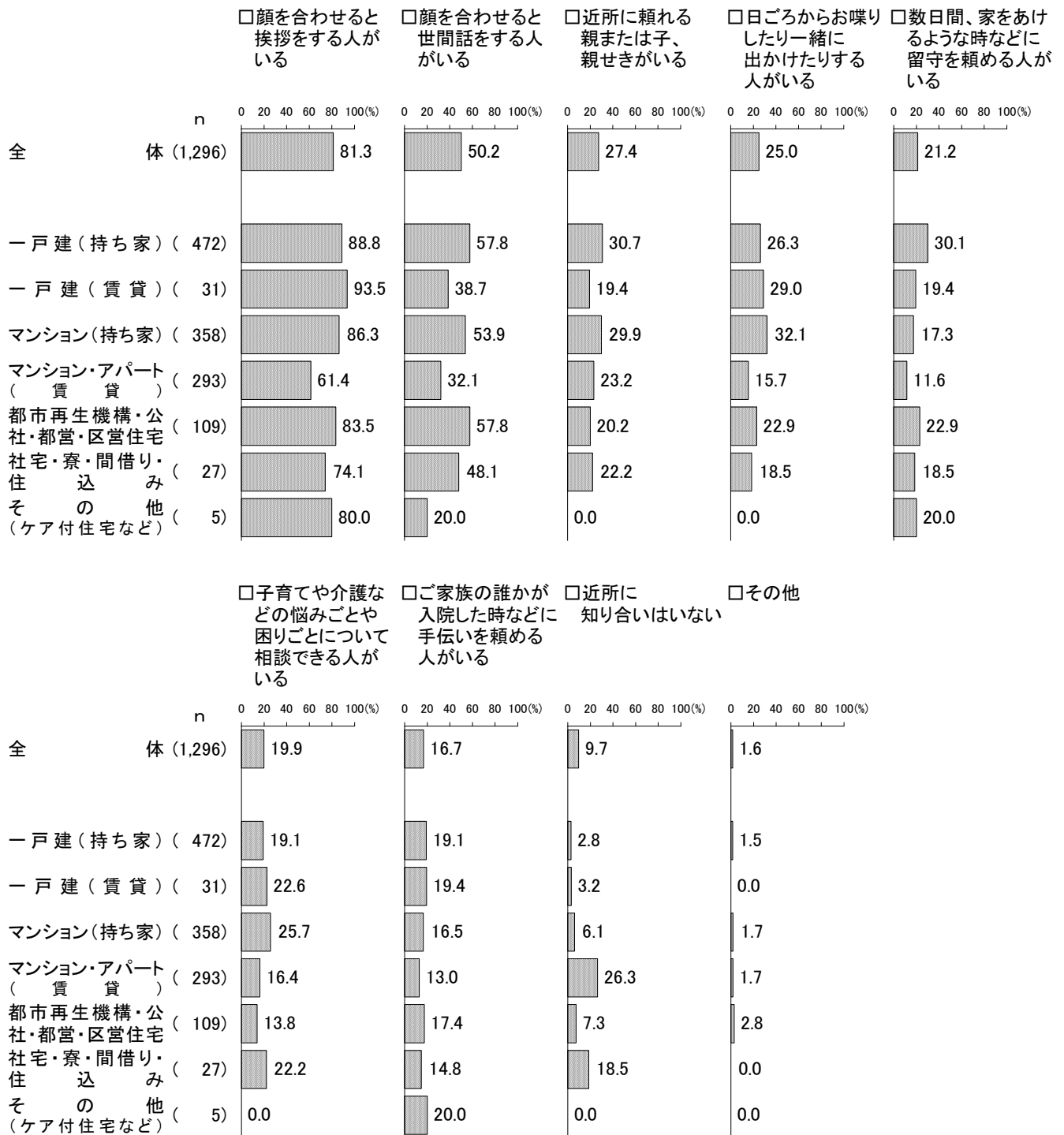
図7－3－7 近所付き合い（同居家族別）



## ⑦ 住居形態別

住居形態別でみると、「顔を合わせると挨拶をする人がいる」は一戸建（賃貸）（93.5%）で9割を超えて高くなっています。「数日間、家をあけるような時などに留守を頼める人がいる」は一戸建（持ち家）（30.1%）で3割となっています。「近所に知り合いはいない」はマンション・アパート（賃貸）（26.3%）で2割半ばとなっています。（図7-3-8）

図7-3-8 近所付き合い（住居形態別）

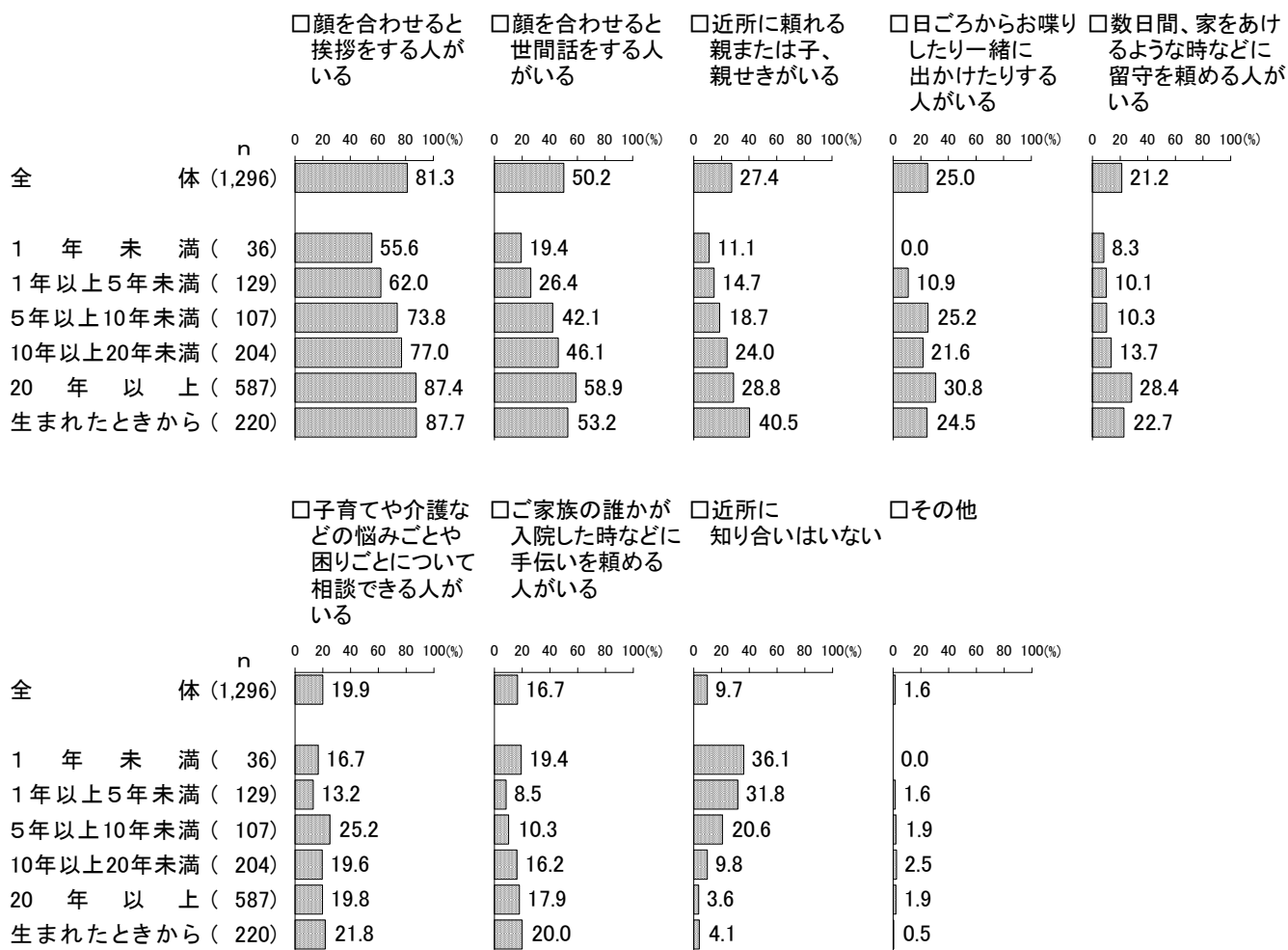


## ⑧ 居住年数別

居住年数別でみると、「顔を合わせると挨拶をする人がいる」と「近所に頼れる親または子、親せきがいる」は居住年数が長くなるほど割合が高くなっています。「顔を合わせると世間話をする人がいる」は20年以上（58.9%）で6割近くと高くなっています。「近所に知り合いはいない」は1年未満（36.1%）で3割半ば、1年以上5年未満（31.8%）で3割を超えています。

（図7－3－9）

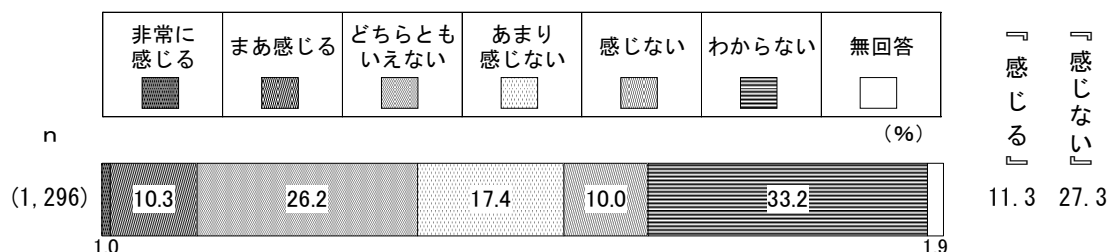
図7－3－9 近所付き合い（居住年数別）



#### (4) まちづくりや区の計画づくりへの参画機会の充実度

問17 あなたは、まちづくりや区の計画づくりへの参画機会が充実していると感じますか。  
該当するものをそれぞれ1つ選び、番号に○印をつけてください。

図 7-4-1

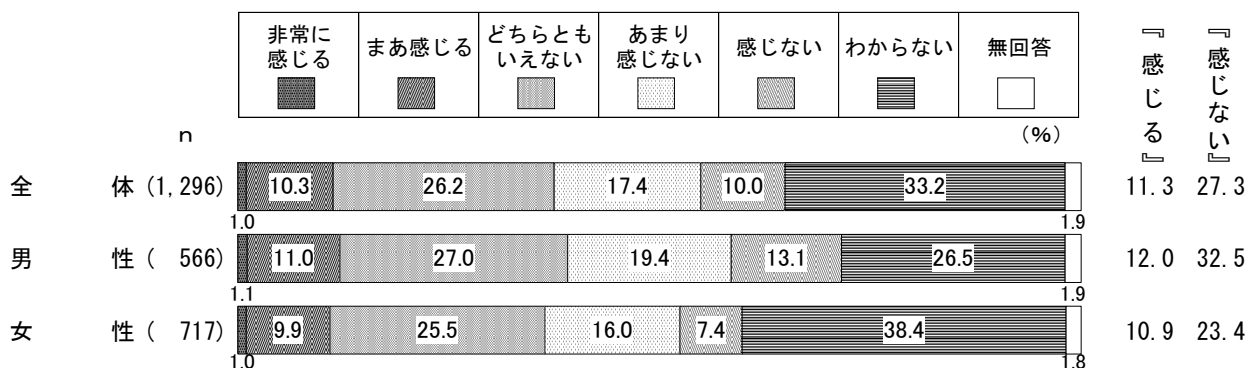


まちづくりや区の計画づくりへの参画機会が充実していると感じるか聞いたところ、「非常に感じる」(1.0%)と「まあ感じる」(10.3%)を合わせた『感じる』が11.3%となっています。「どちらともいえない」(26.2%)は2割半ばで、「あまり感じない」(17.4%)と「感じない」(10.0%)を合わせた『感じない』は27.3%となっています。(図7-4-1)

##### ① 性別

性別でみると、『感じない』は男性(32.5%)が女性(23.4%)より9.1ポイント高くなっています。また、「わからない」は女性(38.4%)が男性(26.5%)より11.9ポイント高くなっています。(図7-4-2)

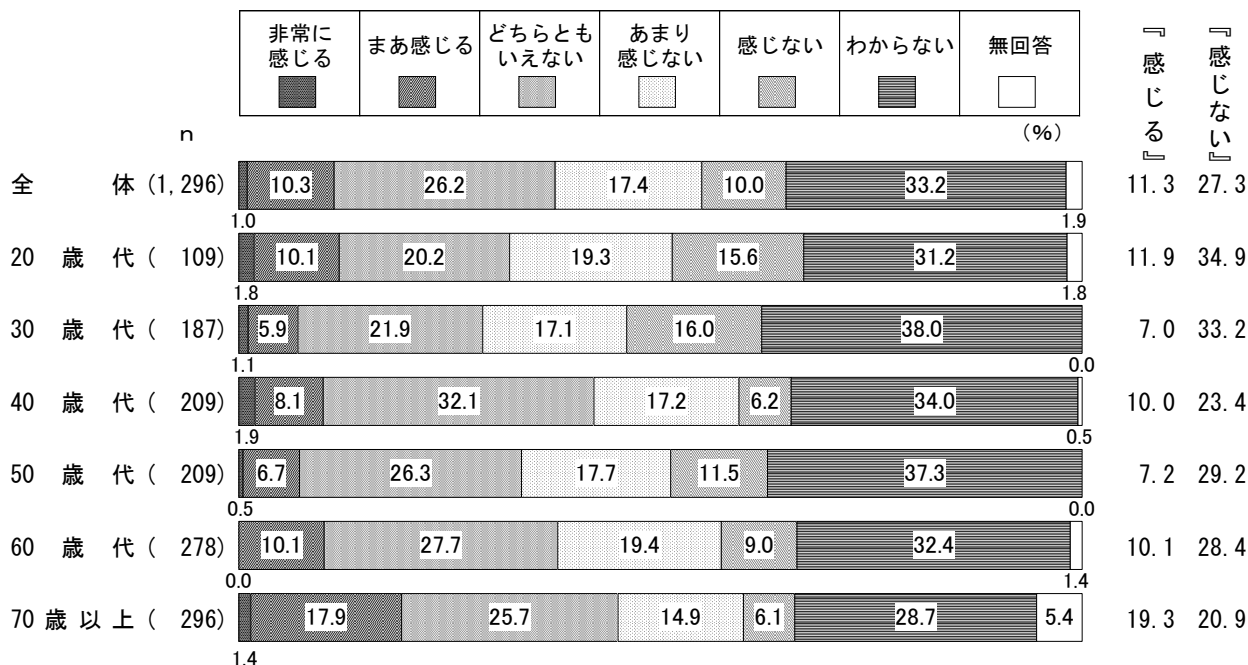
図 7-4-2 まちづくりや区の計画づくりへの参画機会の充実度(性別)



## ② 年代別

年代別でみると、『感じる』は70歳以上（19.3%）で約2割となっています。一方、『感じない』は20歳代で34.9%、30歳代で33.2%と3割を超えています。（図7-4-3）

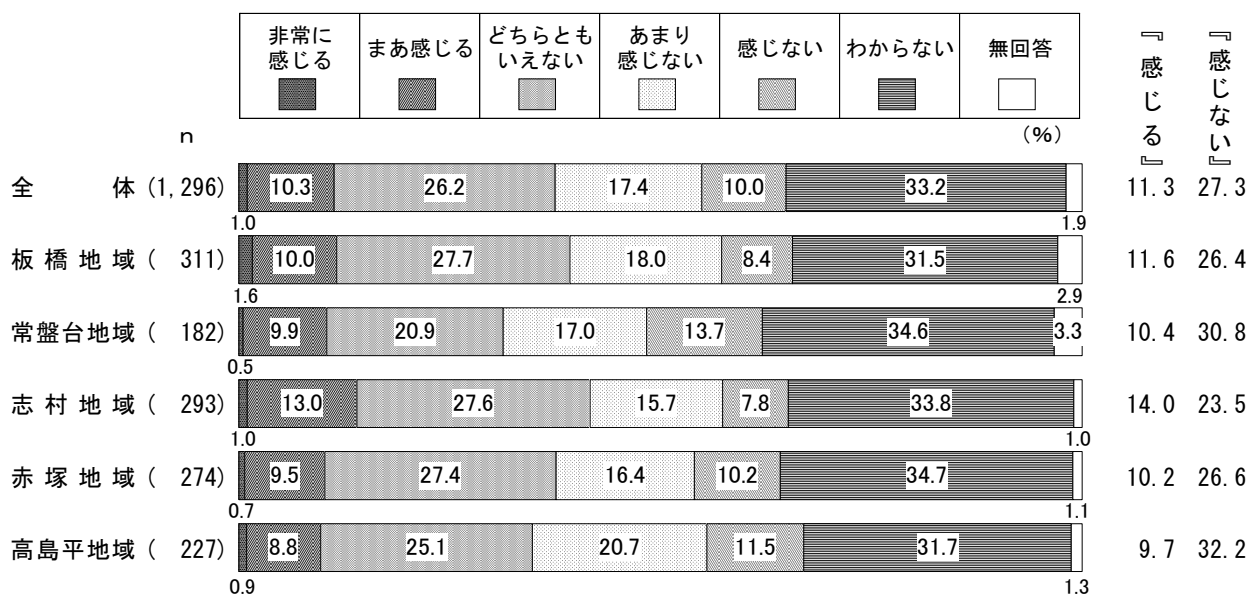
図7-4-3 まちづくりや区の計画づくりへの参画機会の充実度（年代別）



## ③ 地域別

地域別でみると、『感じない』は高島平地域（32.2%）と常盤台地域（30.8%）で3割を超えています。（図7-4-4）

図7-4-4 まちづくりや区の計画づくりへの参画機会の充実度（地域別）

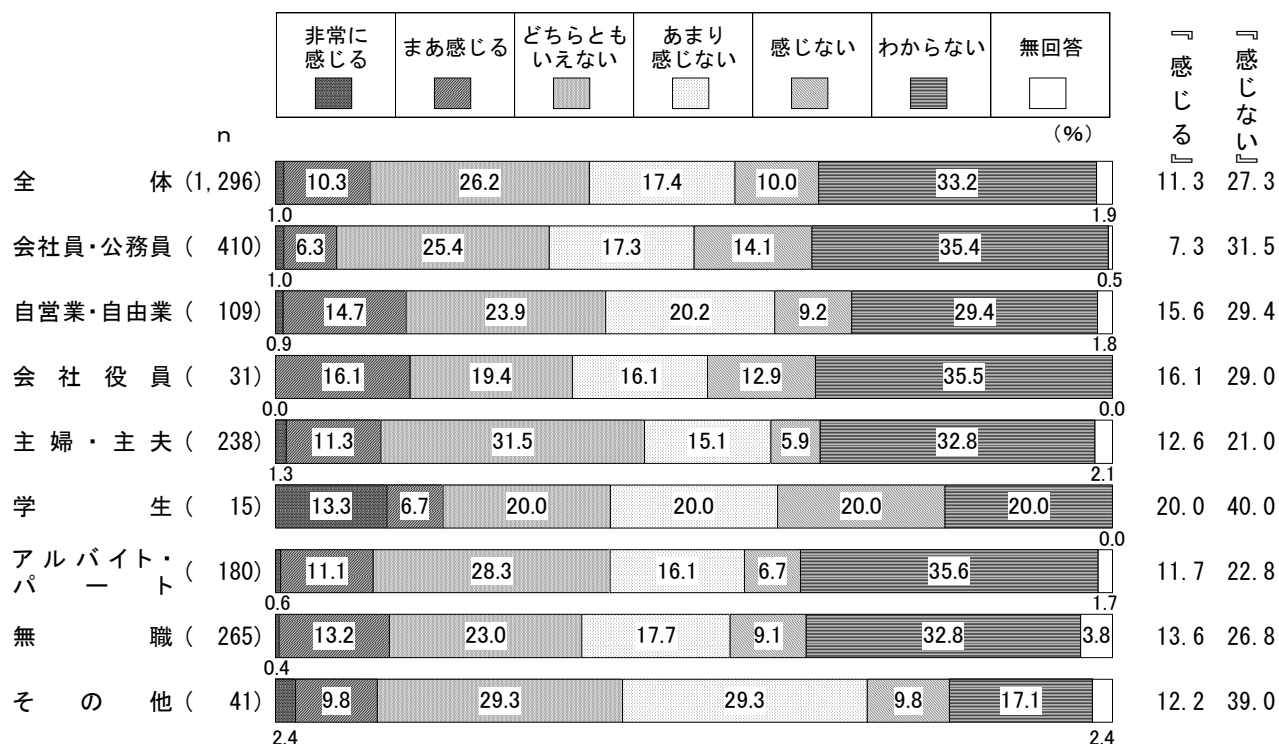




#### ④ 職業別

職業別でみると、『感じる』は学生で20.0%となっています。一方、『感じない』は学生（40.0%）とその他（39.0%）で4割前後となっています。（図7-4-5）

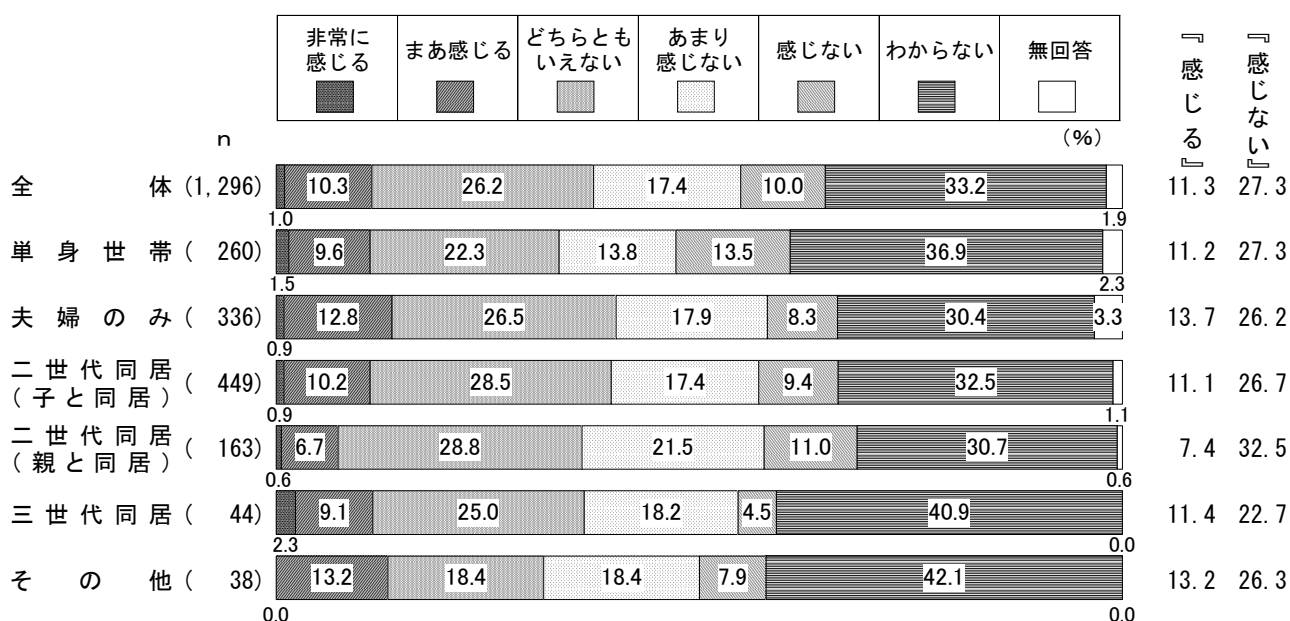
図7-4-5 まちづくりや区の計画づくりへの参画機会の充実度（職業別）



#### ⑤ 世帯構成別

世帯構成別でみると、『感じる』は夫婦のみで13.7%となっています。一方、『感じない』は二世帯同居（親と同居）（32.5%）で3割を超えています。（図7-4-6）

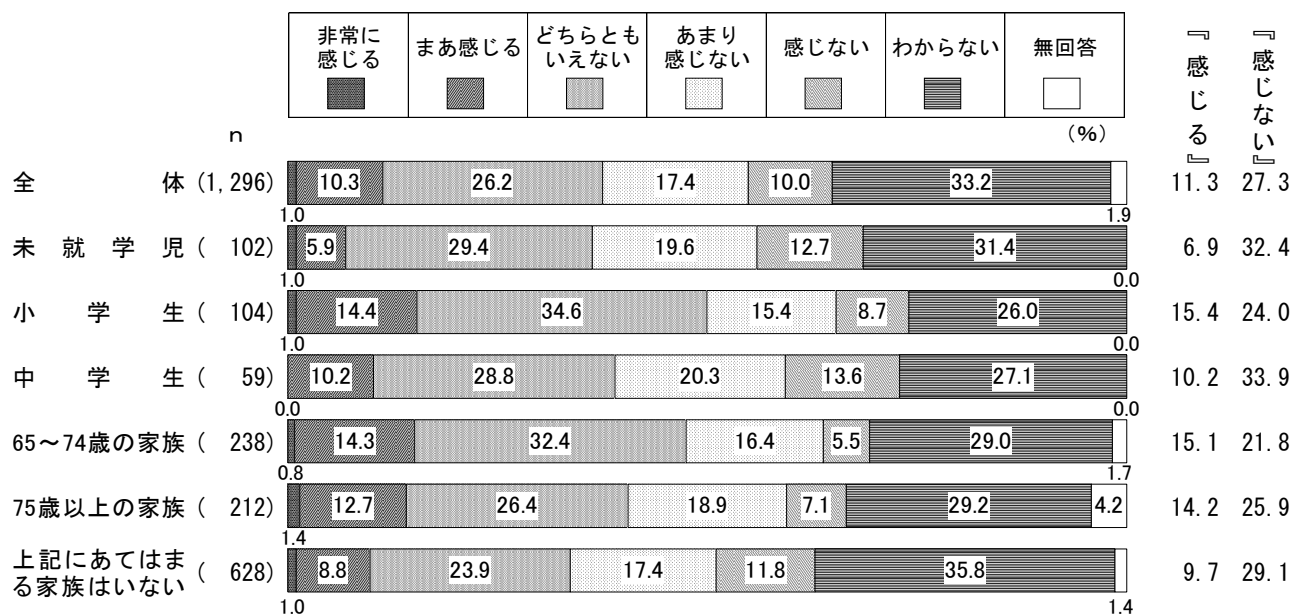
図7-4-6 まちづくりや区の計画づくりへの参画機会の充実度（世帯構成別）



## ⑥ 同居家族別

同居家族別でみると、『感じる』は小学生と同居している方（15.4%）、65歳～74歳の家族と同居している方（15.1%）、75歳以上の家族と同居している方（14.2%）で1割半ばとなっています。一方、『感じない』は中学生と同居している方（33.9%）と未就学児と同居している方（32.4%）で3割を超えています。（図7-4-7）

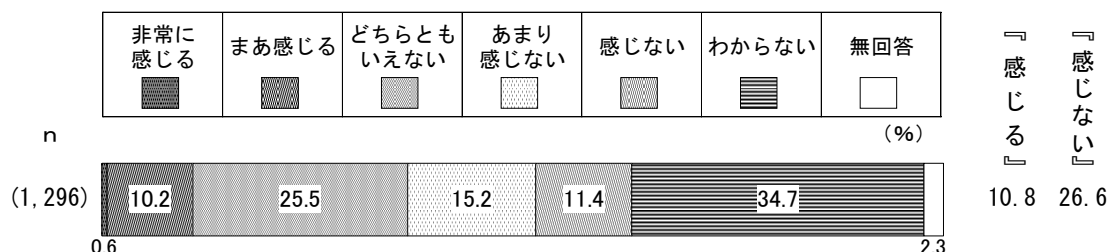
図7-4-7 まちづくりや区の計画づくりへの参画機会の充実度（同居家族別）



## (5) 区民の声の区政への反映

問17 あなたは、区政に区民の声が反映されていると感じますか。該当するものをそれぞれ1つ選び、番号に○印をつけてください。

図 7-5-1

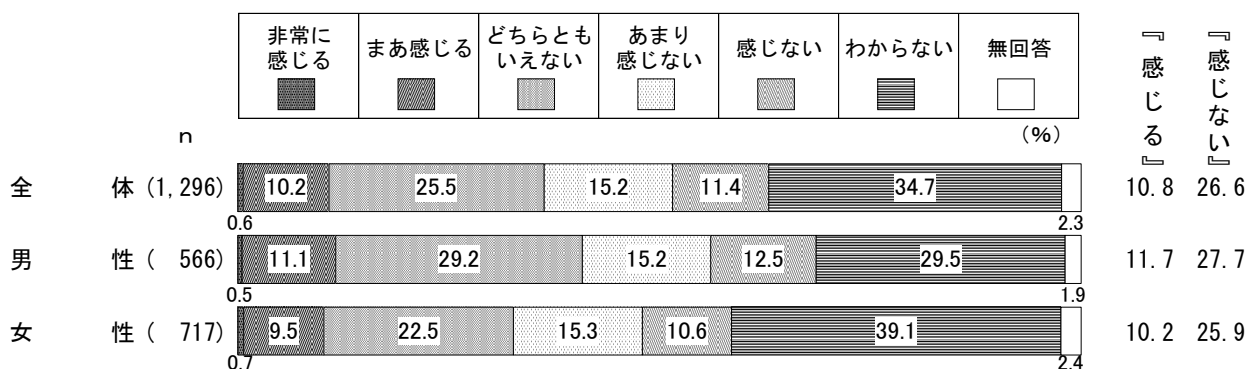


区政に区民の声が反映されていると感じるか聞いたところ、「非常に感じる」(0.6%)と「まあ感じる」(10.2%)を合わせた『感じる』(10.8%)が約1割となっています。「どちらともいえない」(25.5%)は2割半ばで、「あまり感じない」(15.2%)と「感じない」(11.4%)を合わせた『感じない』(26.6%)は2割半ばとなっています。(図7-5-1)

### ① 性別

性別でみると、「わからない」は女性(39.1%)が男性(29.5%)より9.6ポイント高くなっています。(図7-5-2)

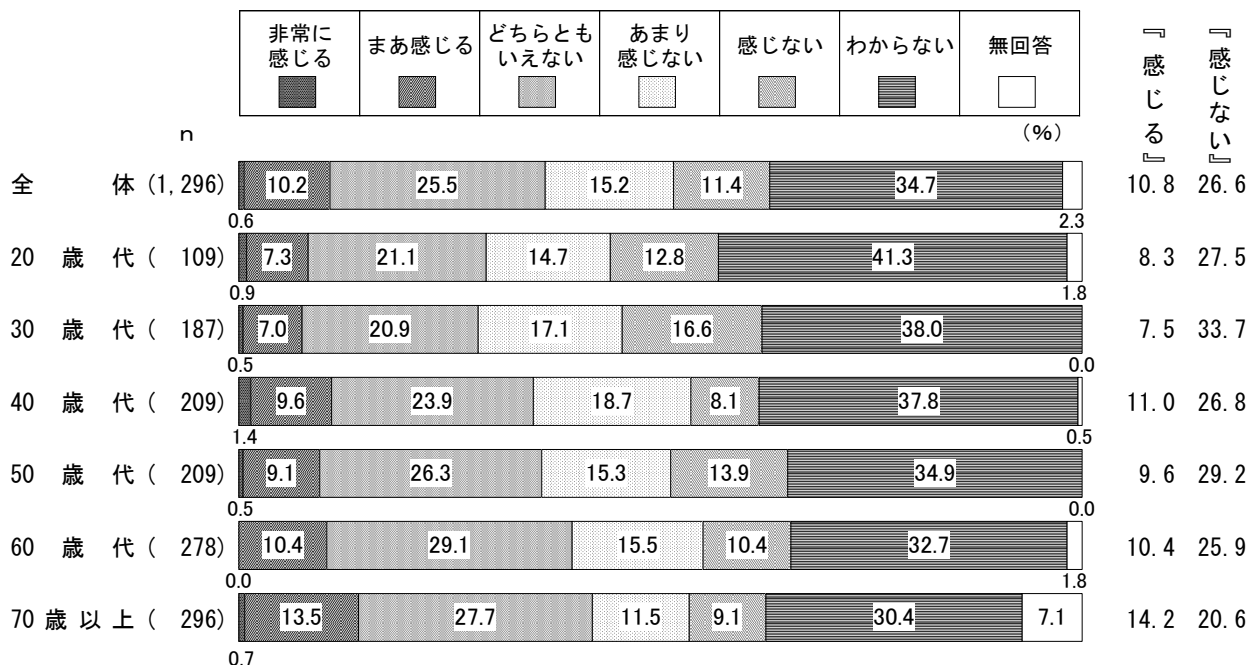
図 7-5-2 区民の声の区政への反映 (性別)



## ② 年代別

年代別でみると、『感じる』は70歳以上（14.2％）で1割半ばとなっています。一方、『感じない』は30歳代（33.7％）で3割を超えています。（図7-5-3）

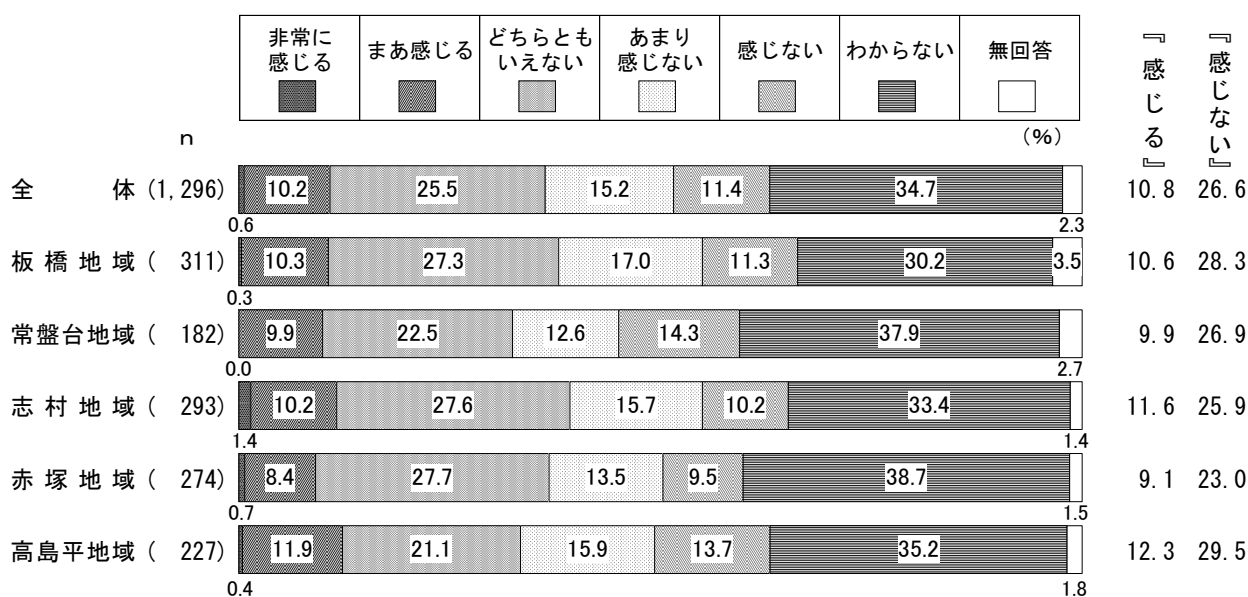
図7-5-3 区民の声の区政への反映（年代別）



## ③ 地域別

地域別でみると、高島平地域は『感じる』（12.3％）と『感じない』（29.5％）のどちらも他の地域より高くなっています。（図7-5-4）

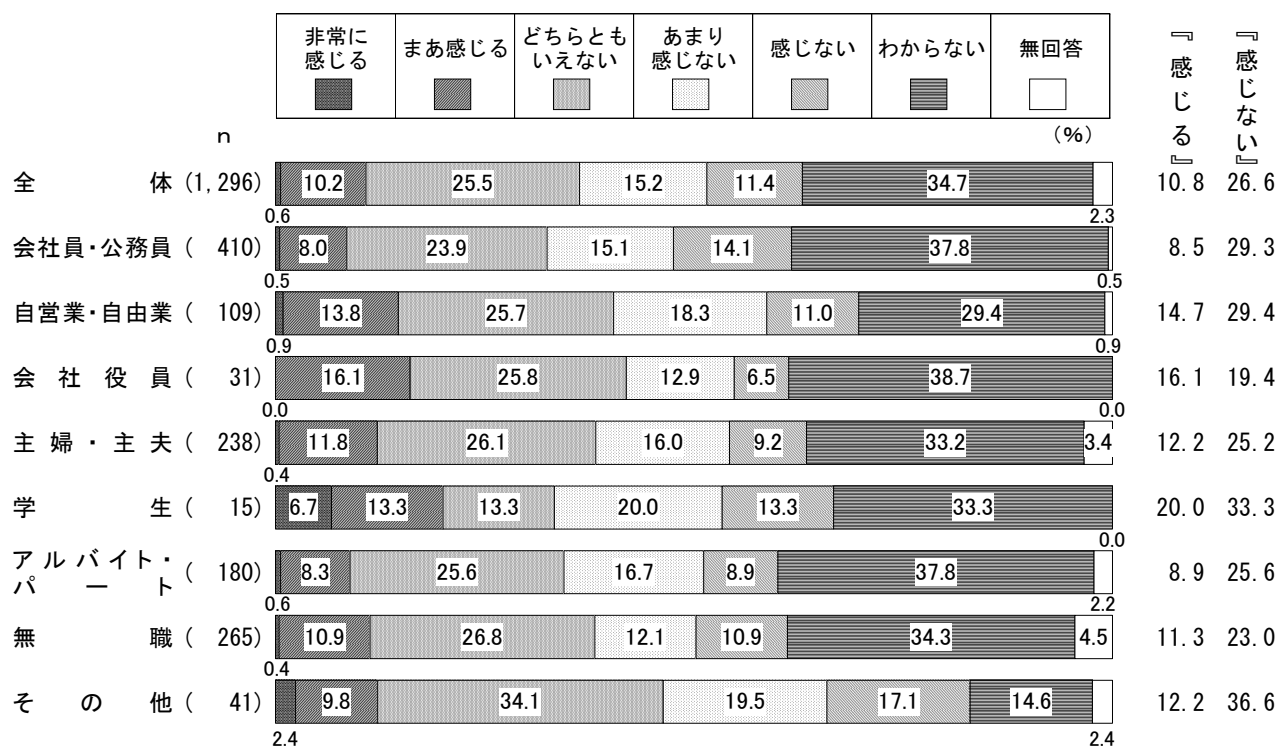
図7-5-4 区民の声の区政への反映（地域別）



#### ④ 職業別

職業別でみると、『感じる』は学生（20.0％）で2割、会社役員（16.1％）と自営業・自由業（14.7％）で1割半ばとなっています。一方、『感じない』はその他（36.6％）で3割半ば、学生（33.3％）で3割を超えています。（図7－5－5）

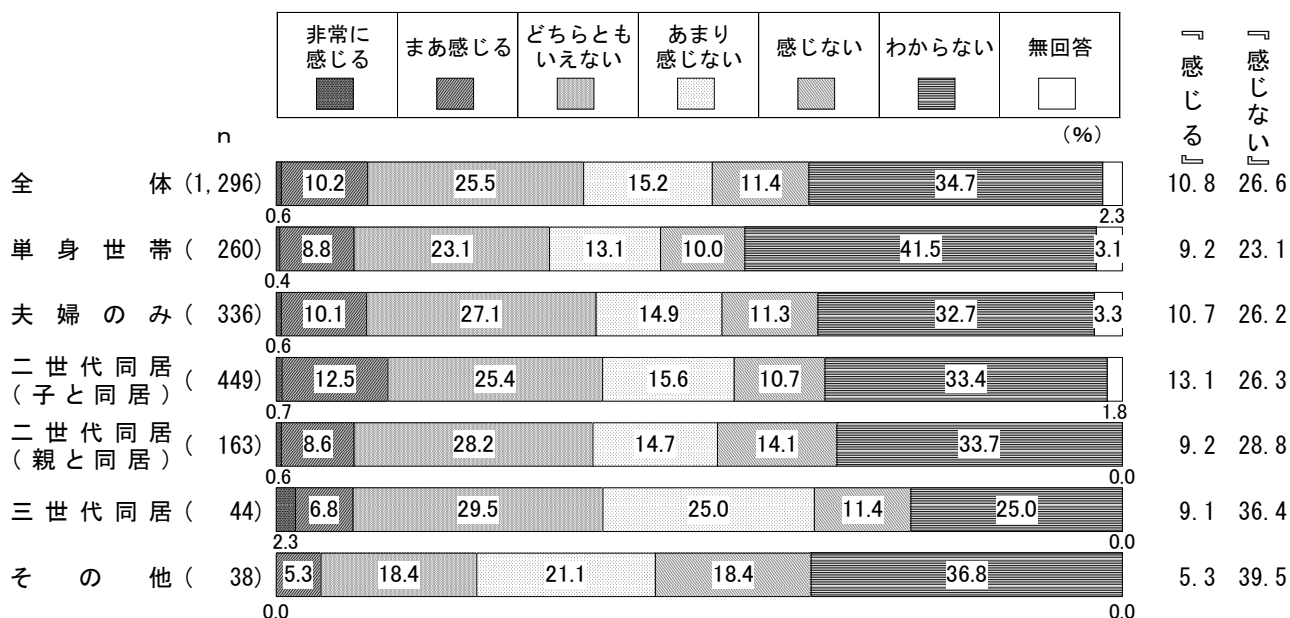
図7－5－5 区民の声の区政への反映（職業別）



#### ⑤ 世帯構成別

世帯構成別でみると、『感じない』はその他（39.5％）で約4割、三世代同居（36.4％）で3割半ばとなっています。（図7－5－6）

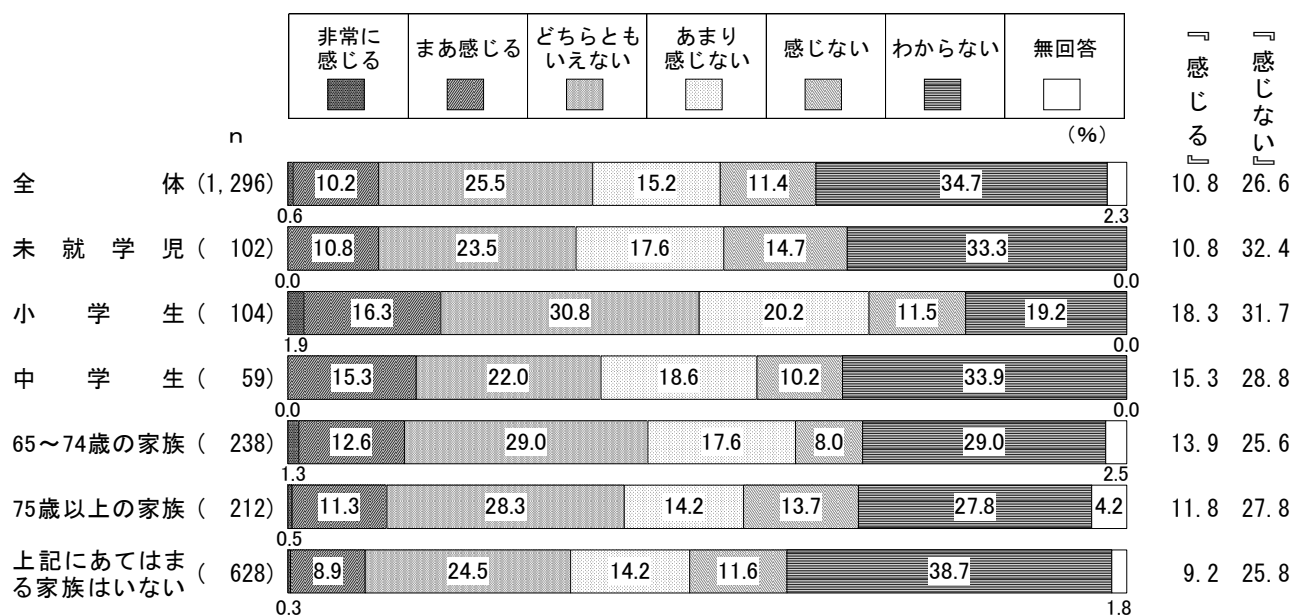
図7－5－6 区民の声の区政への反映（世帯構成別）



## ⑥ 同居家族別

同居家族別でみると、『感じる』は小学生と同居している方（18.3％）で2割近くとなっています。一方、『感じない』は未就学児と同居している方（32.4％）と小学生と同居している方（31.7％）で3割を超えています。（図7-5-7）

図7-5-7 区民の声の区政への反映（同居家族別）

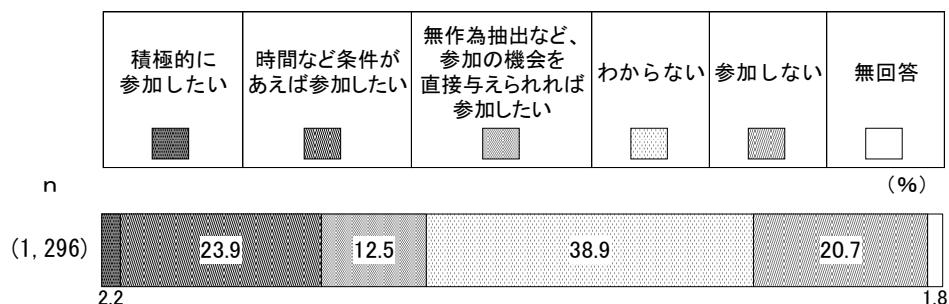


## (6) 区政への参加意向

◇「時間など条件があれば参加したい」が2割を超える

問18 今後、区政への参加の機会があった場合、参加したいと思いますか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。

図 7-6-1

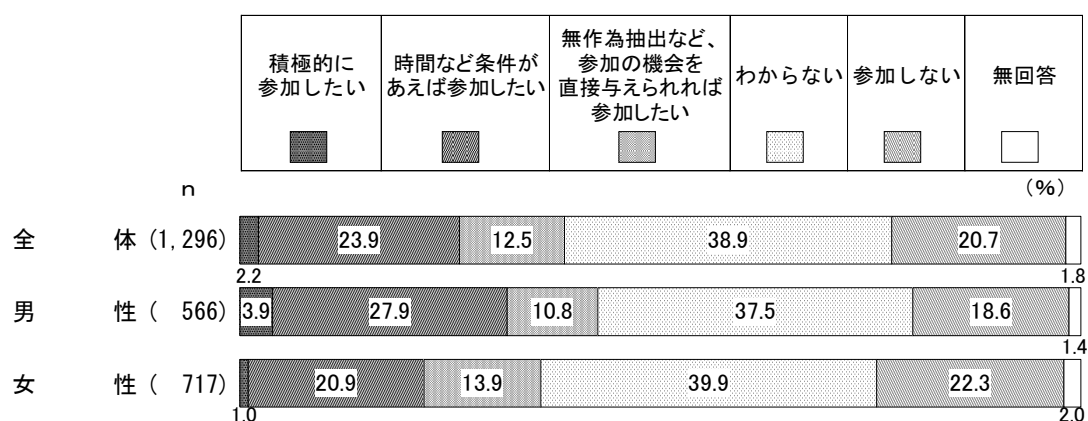


区政への参加の機会があった場合、参加したいと思うか聞いたところ、「時間など条件があれば参加したい」(23.9%)が2割を超え、「無作為抽出など、参加の機会を直接与えられれば参加したい」(12.5%)が1割を超えています。一方、「参加しない」(20.7%)は約2割、「わからない」(38.9%)は4割近くとなっています。(図 7-6-1)

### ① 性別

性別でみると、「時間など条件があれば参加したい」は男性(27.9%)が女性(20.9%)より7.0ポイント高くなっています。(図 7-6-2)

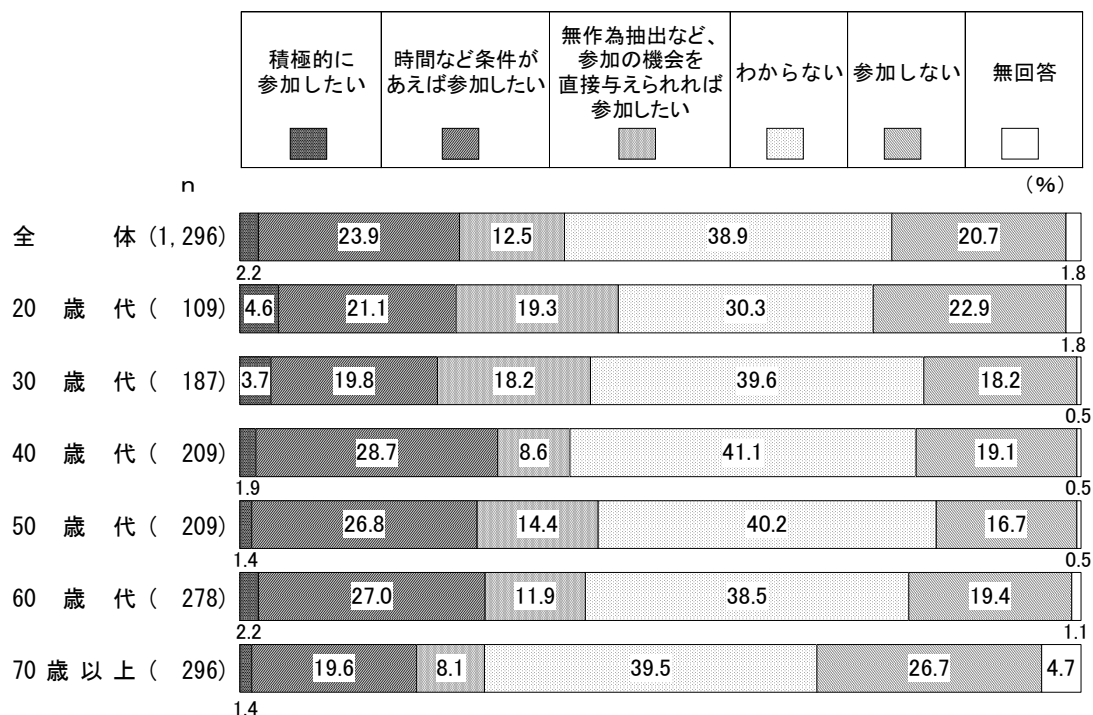
図 7-6-2 区政への参加意向(性別)



## ② 年代別

年代別でみると、「時間など条件があれば参加したい」は40歳代（28.7%）と60歳代（27.0%）で3割近くと高くなっています。「無作為抽出など、参加の機会を直接与えられれば参加したい」は20歳代（19.3%）で約2割、30歳代（18.2%）で2割近くとなっています。（図7-6-3）

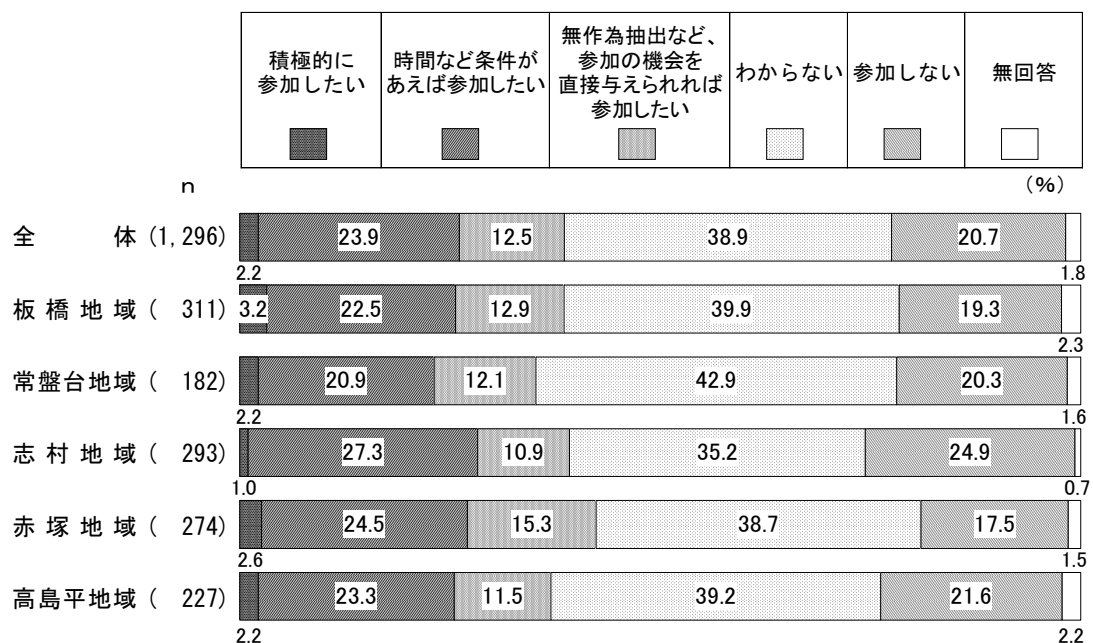
図7-6-3 区政への参加意向（年代別）



## ③ 地域別

地域別でみると、「時間など条件があれば参加したい」は志村地域（27.3%）で3割近くとなっています。（図7-6-4）

図7-6-4 区政への参加意向（地域別）

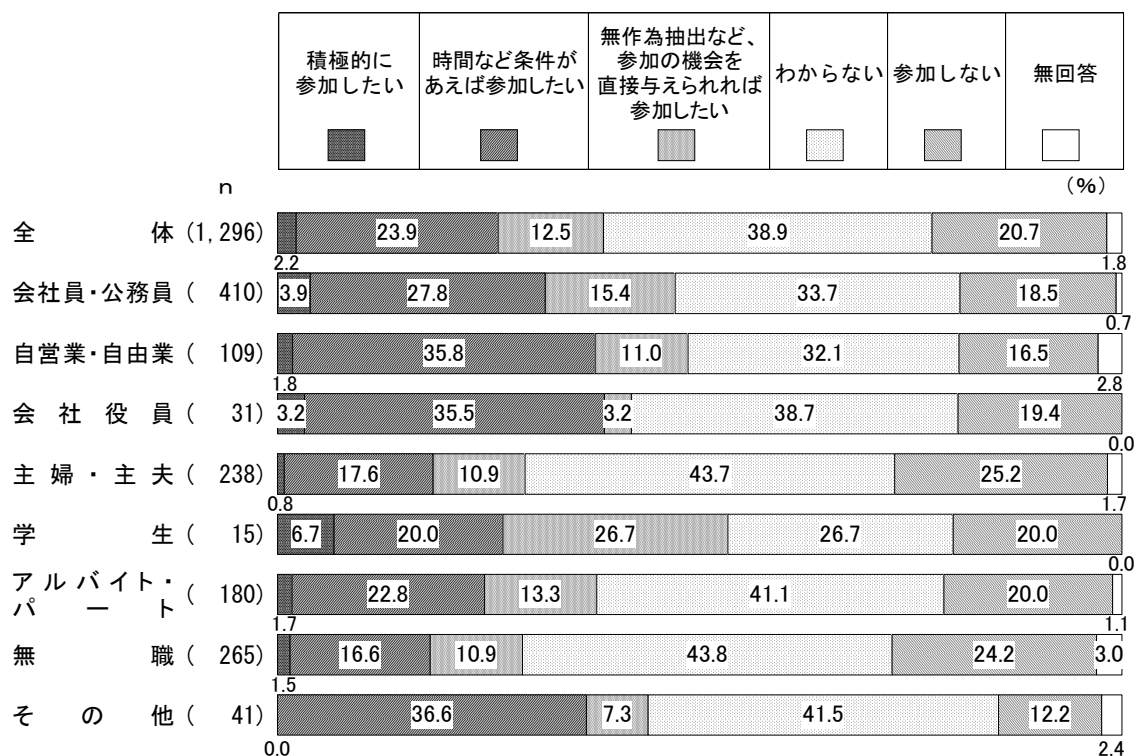




#### ④ 職業別

職業別でみると、「時間など条件があえば参加したい」はその他（36.6%）、自営業・自由業（35.8%）、会社役員（35.5%）で3割半ばとなっています。「無作為抽出など、参加の機会を直接与えられれば参加したい」は学生（26.7%）で2割半ばとなっています。（図7-6-5）

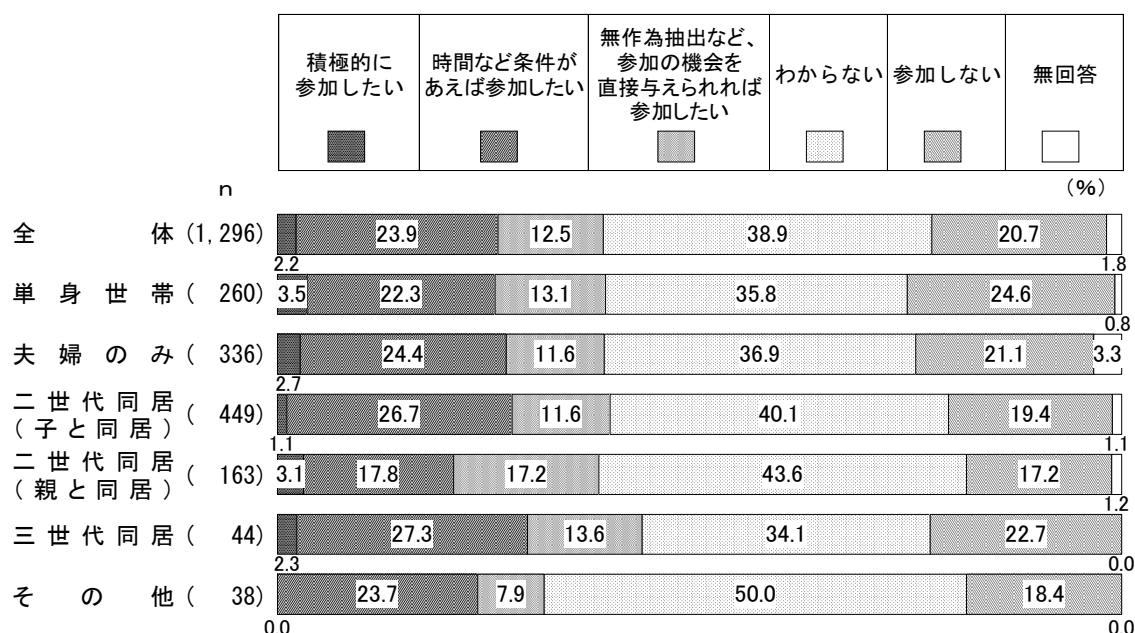
図7-6-5 区政への参加意向（職業別）



#### ⑤ 世帯構成別

世帯構成別でみると、「時間など条件があえば参加したい」は三世帯同居（27.3%）で3割近くとなっています。「無作為抽出など、参加の機会を直接与えられれば参加したい」は二世帯同居（親と同居）（17.2%）で2割近くとなっています。（図7-6-6）

図7-6-6 区政への参加意向（世帯構成別）

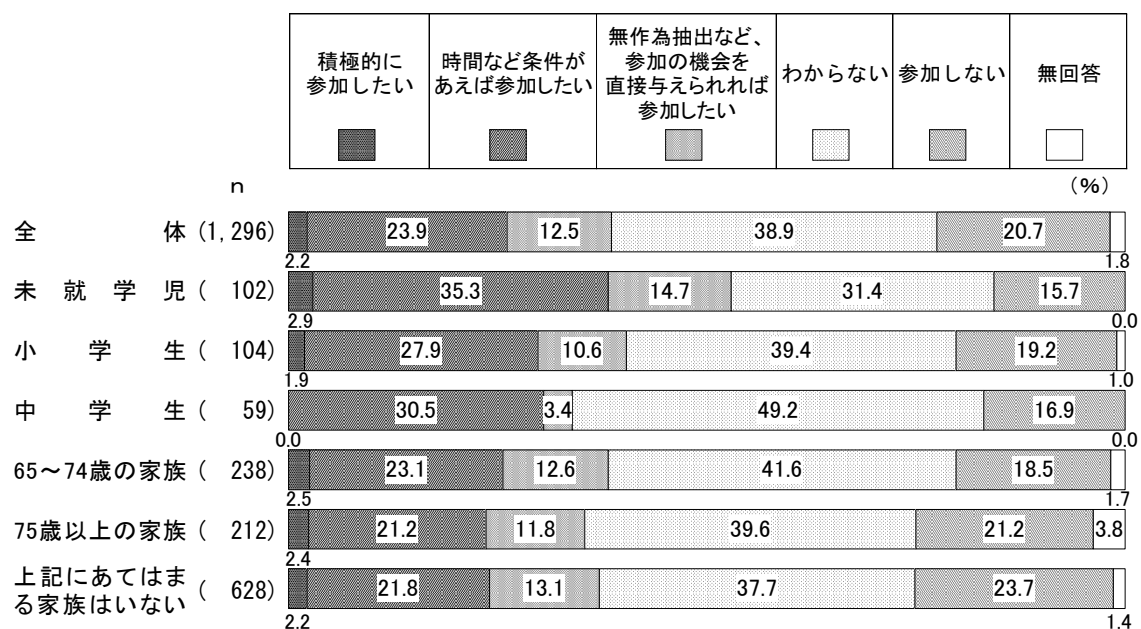


## ⑥ 同居家族別

同居家族別でみると、「時間など条件があれば参加したい」は未就学児と同居している方（35.3%）で3割半ば、中学生と同居している方（30.5%）で約3割となっています。

（図7-6-7）

図7-6-7 区政への参加意向（同居家族別）



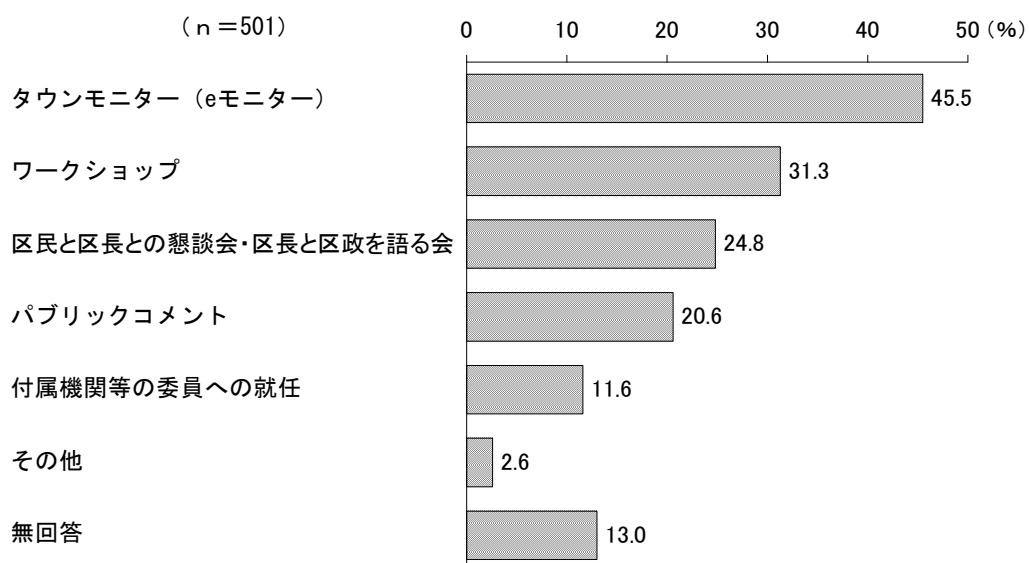
## （６－１）区政への参加の方法

◇「タウンモニター（eモニター）」が４割半ば

（問18で「積極的に参加したい」または「時間など条件があれば参加したい」または「無作為抽出など、参加の機会を直接与えられれば参加したい」と回答した方のみ）

問18－１ 区では、区民の方のご意見を区政に活かすため、様々な参加の方法を設けています。  
あなたが、今後応募したり参加したりしたいものをすべて選び、番号に○をつけてください。

図 7－6－8



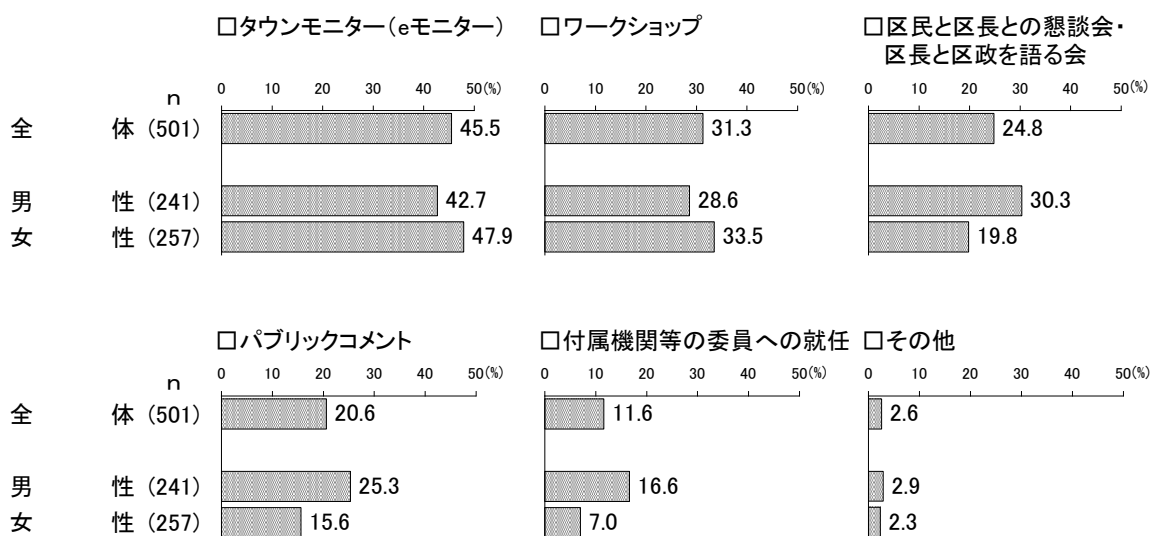
問18で、「積極的に参加したい」又は「時間など条件があれば参加したい」又は「無作為抽出など、参加の機会を直接与えられれば参加したい」と答えた人（501人）に、今後応募したり参加したりしたいものを聞いたところ、「タウンモニター（eモニター）」（45.5%）が４割半ばで最も高く、次いで「ワークショップ」（31.3%）、「区民と区長との懇談会・区長と区政を語る会」（24.8%）、「パブリックコメント」（20.6%）、「附属機関等の委員への就任」（11.6%）などとなっています。

（図 7－6－8）

## ① 性別

性別でみると、「タウンモニター（eモニター）」は女性（47.9％）が男性（42.7％）より5.2ポイント高く、「ワークショップ」は女性（33.5％）が男性（28.6％）より4.9ポイント高くなっています。一方、「区民と区長との懇談会・区長と区政を語る会」は男性（30.3％）が女性（19.8％）より10.5ポイント高く、「パブリックコメント」は男性（25.3％）が女性（15.6％）より9.7ポイント高くなっています。「付属機関等の委員への就任」は男性（16.6％）が女性（7.0％）より9.6ポイント高くなっています。（図7－6－9）

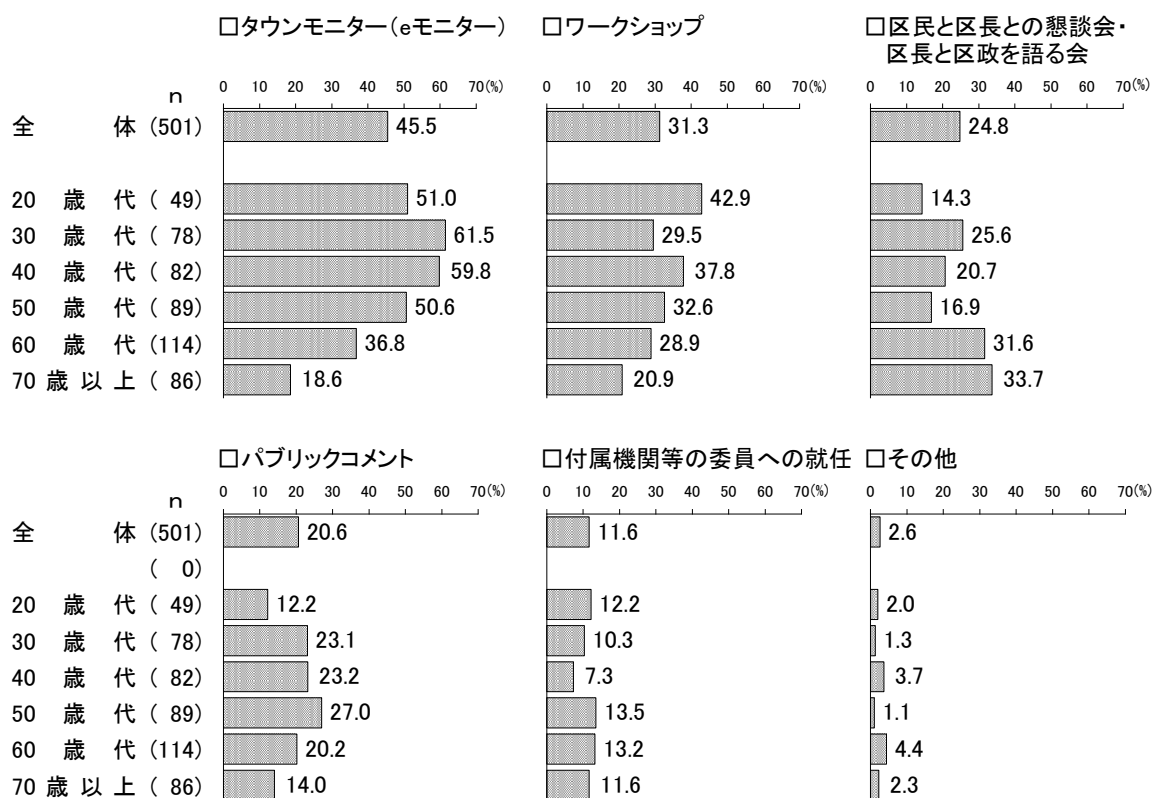
図7－6－9 区政への参加の方法（性別）



## ② 年代別

年代別でみると、「タウンモニター（eモニター）」は30歳代（61.5%）と40歳代（59.8%）で6割前後と高くなっています。「ワークショップ」は20歳代（42.9%）で4割を超えています。「区民と区長との懇談会・区長と区政を語る会」は60歳代（31.6%）と70歳以上（33.7%）で3割を超えています。（図7-6-10）

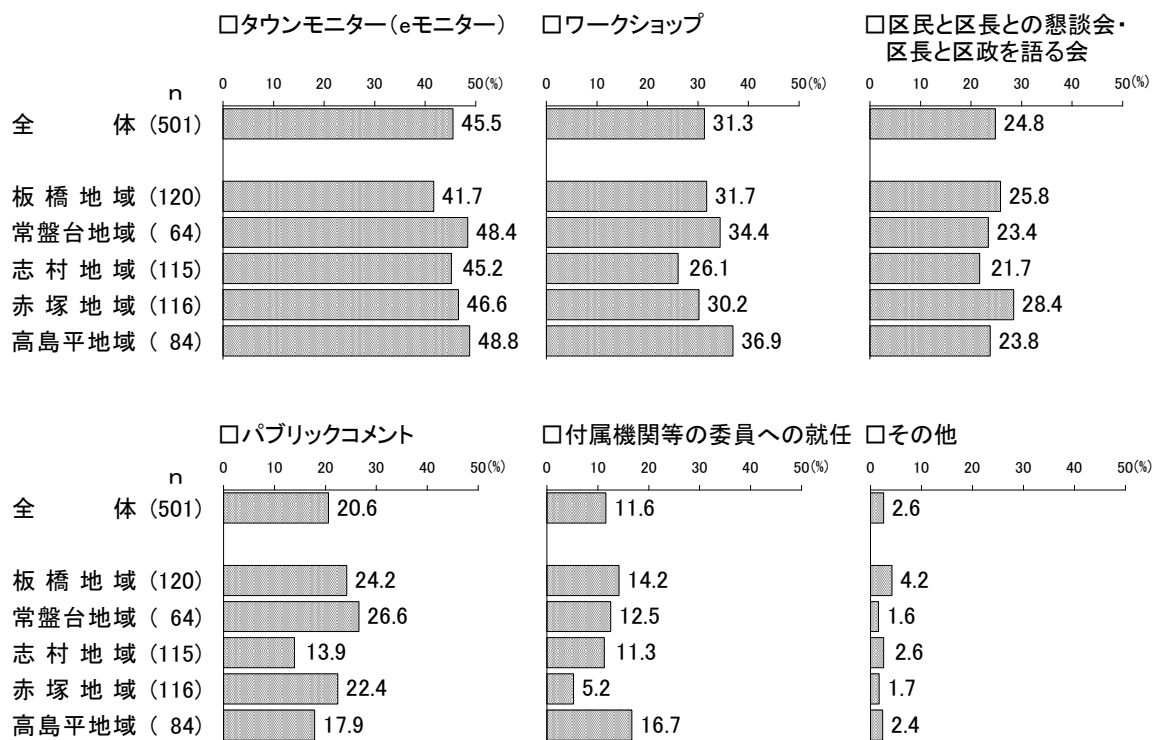
図7-6-10 区政への参加の方法（年代別）



### ③ 地域別

地域別でみると、「ワークショップ」は高島平地域（36.9%）と常盤台地域（34.4%）で3割半ばとなっています。「パブリックコメント」は常盤台地域（26.6%）と板橋地域（24.2%）で2割半ばとなっています。「区民と区長との懇談会・区長と区政を語る会」は赤塚地域（28.4%）で3割近くとなっています。（図7-6-11）

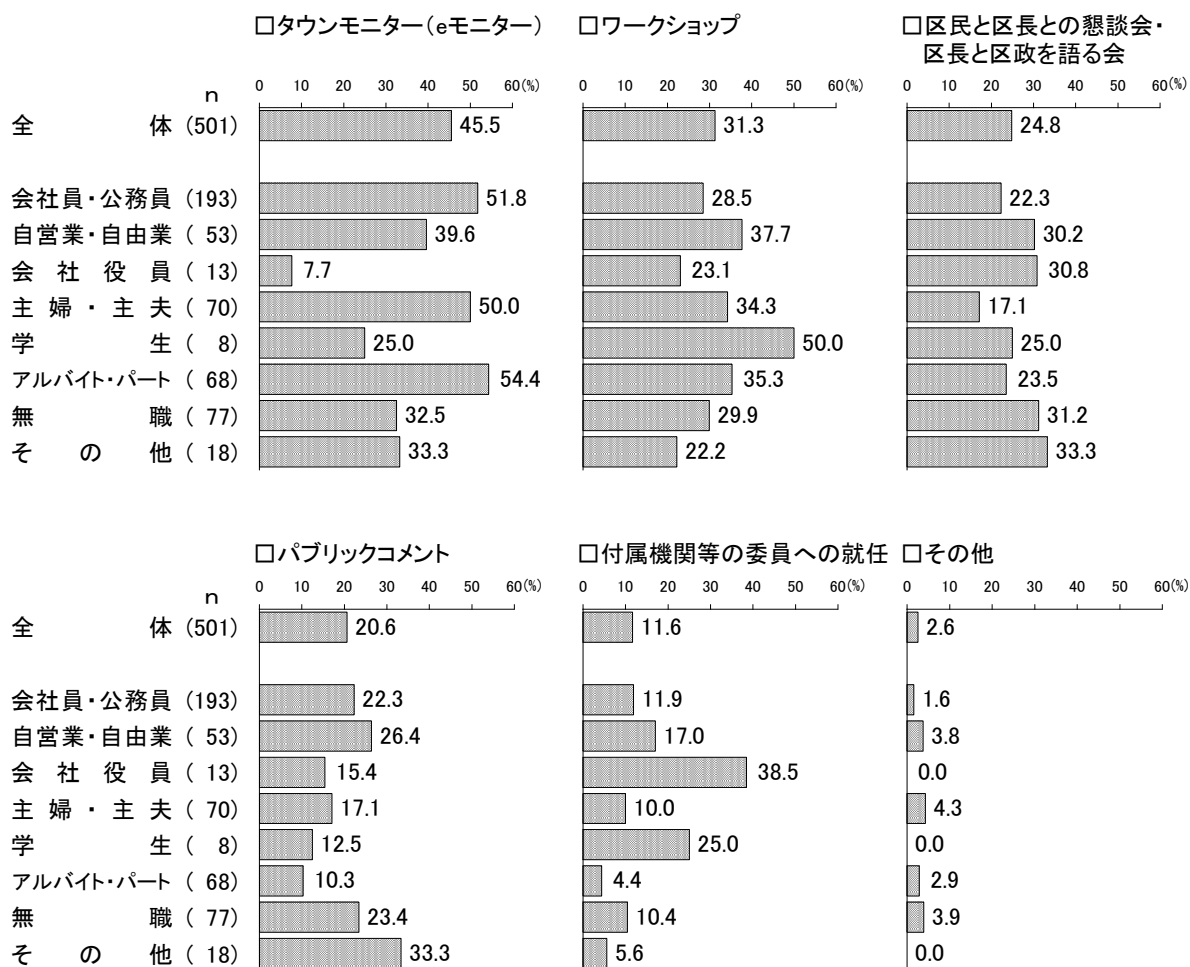
図7-6-11 区政への参加の方法（地域別）



#### ④ 職業別

職業別でみると、「タウンモニター（eモニター）」はアルバイト・パート（54.4%）で5割半ば、会社員・公務員（51.8%）で5割を超え、と主婦・主夫（50.0%）で5割と高くなっています。「ワークショップ」は学生（50.0%）で5割、自営業・自由業（37.7%）で4割近くとなっています。「区民と区長との懇談会・区長と区政を語る会」はその他（33.3%）と無職（31.2%）で3割を超えています。「付属機関等の委員への就任」は会社役員（38.5%）で4割近くとなっています。（図7-6-12）

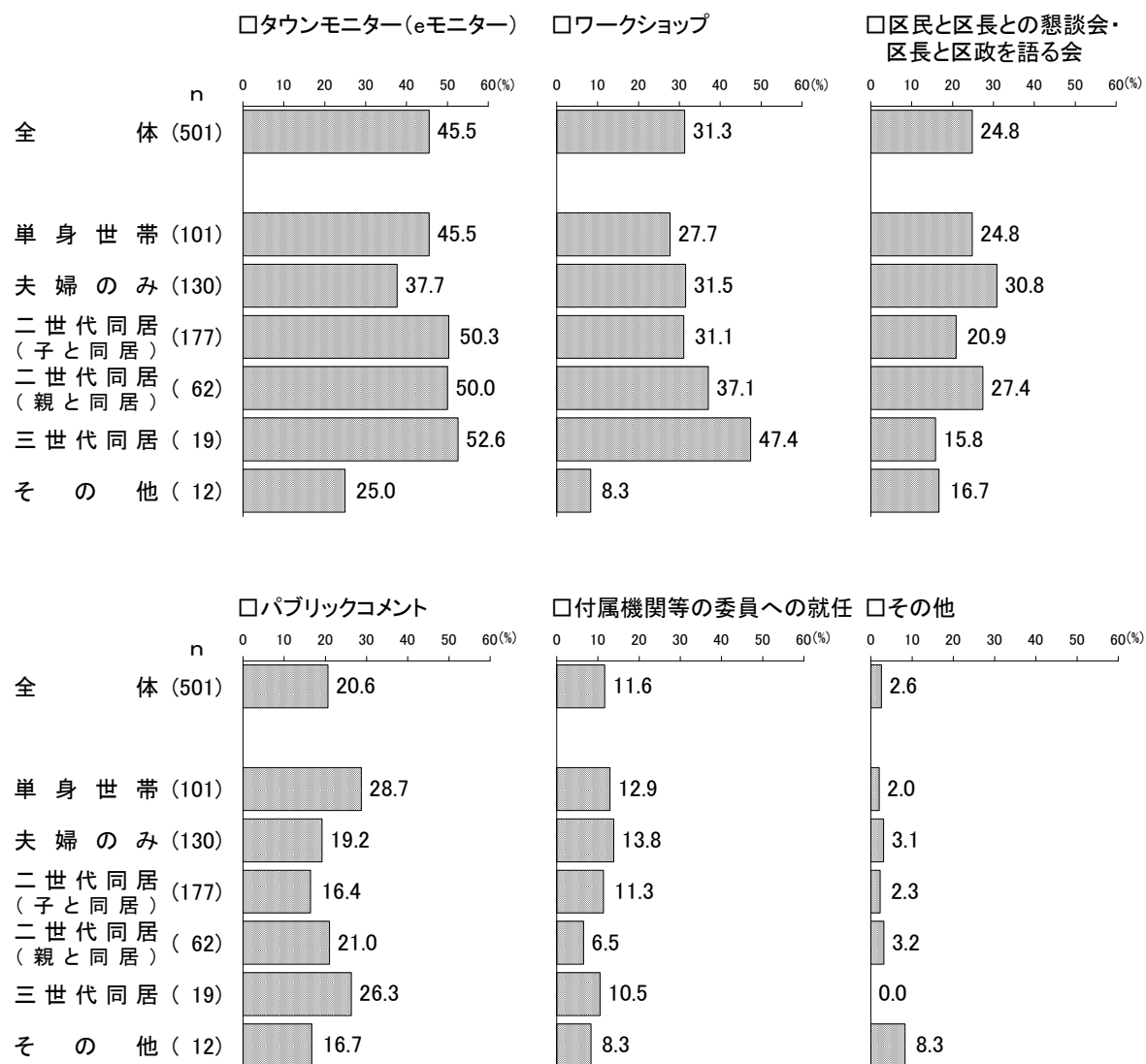
図7-6-12 区政への参加の方法（職業別）



## ⑤ 世帯構成別

世帯構成別でみると、「タウンモニター（eモニター）」は三世代同居（52.6%）で5割を超え、二世代同居（子と同居）（50.3%）と二世代同居（親と同居）（50.0%）で5割と高く、「ワークショップ」は三世代同居（47.4%）で5割近くとなっています。（図7-6-13）

図7-6-13 区政への参加の方法（世帯構成別）





## ⑥ 同居家族別

同居家族別でみると、「タウンモニター（eモニター）」は中学生と同居している方（75.0%）で7割半ば、小学生と同居している方（66.7%）で6割半ばと高くなっています。「ワークショップ」は小学生と同居している方（45.2%）と未就学児と同居している方（44.4%）で4割半ばとなっています。「区民と区長との懇談会・区長と区政を語る会」は75歳以上の家族と同居している方（32.0%）で3割を超えています。（図7－6－14）

図7－6－14 区政への参加の方法（同居家族別）

